

半田市立乙川東小学校改築等事業
基本構想・基本計画

令和 7 年 6 月
半田市教育委員会

目次

はじめに

1. 基本構想・基本計画策定について

1- 1. 背景と目的	3
1- 2. 乙川東小学校の教育の基本的な考え方	5
1- 3. 乙川東小学校の教育の基本的な考え方	6
1- 4. 基本構想・基本計画策定に向けた検討の流れ	7
1- 5. 計画の対象	8
1- 6. 個別施設の整備方針	11

基本構想

2. 基礎調査の概要と更新の方針

2- 1. 耐力度調査について	12
2- 2. 更新の方針	13

3. 事業手法の検討

3- 1. 検討の背景と目的	14
3- 2. 検討結果	14

4. 計画条件の整理

4- 1. 建設予定地の概要	15
4- 2. 建築計画に関する条件	17
4- 3. 法規制の整理	18
4- 4. 関係法令等一覧	19
4- 5. 再編後の計画学級数	20
4- 6. 建設地の整備方針	20
(1) 体育館	20
(2) プール	20
(3) 給食センター跡地	20

基本計画

5. 計画の検討

5- 1. 必要諸室・施設規模	21
5- 2. 乙川東小学校の学校施設のコンセプト	33
5- 3. 施設配置案の検討	34
5- 4. 配置平面案の検討	38

6. ワークショップについて

6- 1. 背景と目的	41
6- 2. 基本構想・基本計画期間のワークショップの概要	41
6- 3. 各ワークショップの実施内容と成果のまとめ	42
(1) 第1回	42
(2) 第2回	43
(3) 第3回	47
(4) 第4回	53
(5) 第5回	57

はじめに

1. 基本構想・基本計画策定について

1-1. 背景と目的

(1) 学校施設の老朽化

乙川東小学校の校舎の一部は、建築から 60 年以上経過し、経年劣化により不具合が生じているなど、教育環境に影響を与えています。また、児童数の増加に合わせて、校舎の増築や教室の用途変更を繰り返したことから、機能的とは言い難い配置となっており、最低限の教室数は確保されているものの、特別教室、多目的教室、職員室、書庫等の部屋不足、面積不足は否めず、近年求められるバリアフリー化や低炭素化なども対応が困難であるなど、多くの課題を抱えています。

(2) 公共施設の複合化

今後、人口減少・高齢化が一層深刻化していくことに備えて、本市公共施設の整備・更新にあたっては、「半田市公共施設等総合管理計画」において持続可能かつ効率的な行政運営をするために、可能な限り「公共施設の複合化」を検討することとなっています。前述の人口減少・高齢化は地域コミュニティにも大きな影響を与えており、既存の自治区がこれからも地域自治を担っていくためには、補完性の原理に基づき、自治区の活動を補完する小学校区単位のコミュニティ組織を構築していくことが求められます。当該小学校にはそうした未来の自治の一端を担う広域組織の活動拠点としての機能を有することで、自主的かつ持続的な地域活動が活発に行われていくことが期待されます。

当該小学校の更新は、校舎が建て替えられるタイミングに合わせて、公民館の機能を包括した「(仮称) 地域交流施設」や学童・児童センター等の機能を有した「児童の居場所」を校舎内に配置することや、将来を見据えた地域主体の運営方法の在り方を地域住民と考える初めてのモデル事業です。公共施設の複合化により、これまでにないにぎわいを生んだり、多世代の交流や児童の安心安全な居場所の創出が見込めるほか、維持管理費の縮減も期待できます。

(3) コミュニティ・スクールの推進

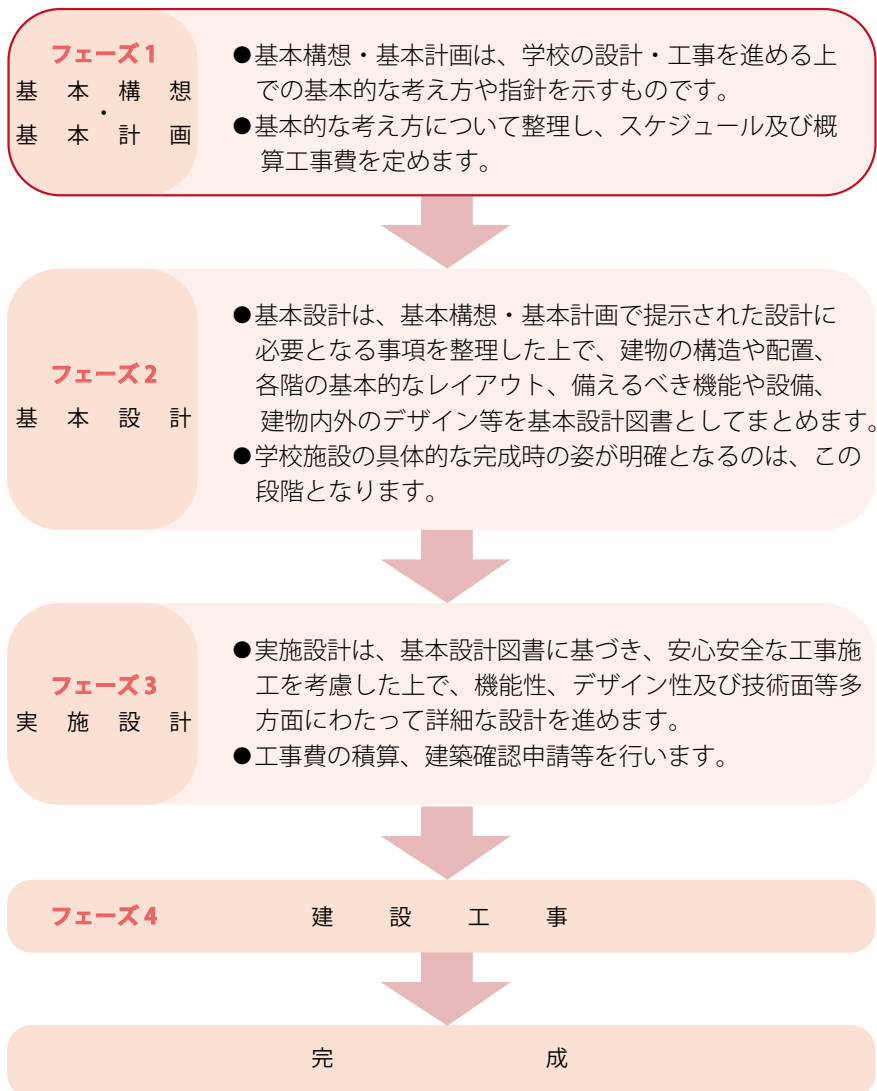
本市の学校施設整備方針にはコミュニティ・スクールの推進を掲げており、“地域とともに”子どもたちを育成することを目指しています。放課後等の児童の居場所づくりとして小学校を活用することに加え、自治区が持続可能な地域運営をしていけるよう小学校区を地域コミュニティの基本単位とする小学校区コミュニティの構築を目指し、地域住民の拠点づくりという視点からも公共施設の複合化を進めています。また、乙川東小学校では「家庭・地域と連携して子どもを育てること」を学校経営方針として、「地域の方々と協働する学校づくり」を目指しています。

(4) 計画の目的

乙川東小学校の更新にあたっては、児童の教育環境を向上させて安心安全な学校生活が送れる環境整備を行い、併せて地域の拠点施設を複合化することを目的としています。この基

本構想・基本計画では、耐力度調査等の基礎調査により既存施設の整備・活用方針を整理し、施設整備の効率的な配置計画や事業手法等を検討します。更新の各検討フェーズの概要と基本構想・基本計画の位置付けは以下の通りです。

■ 施設完成までの流れ



基本構想・基本計画の位置づけ

1-2. 乙川東小学校の教育の基本的な考え方

乙川東小学校の令和7年度の教育目標と学校経営方針は以下の通りです。

(1) 教育目標

●校訓 「たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう」

●目指す子どもの姿

心と体をきたえ、最後までやり抜く子

思いやりの心を持ち、主体的に行動する子

夢に向かって、高め合い、学びあう子

●乙川東っ子の愛ことば「あ・い・う・え・お」

あ 挨拶しよう

い 命を大切にしよう

う 運動大好きになろう

え 笑顔で元気に生活しよう

お 思いやりの心をもって行動しよう

(2) 学校経営方針

家庭・地域と連携して子どもを育てる【コミュニティ・スクール「おつひ」】

①自己存在感を高める

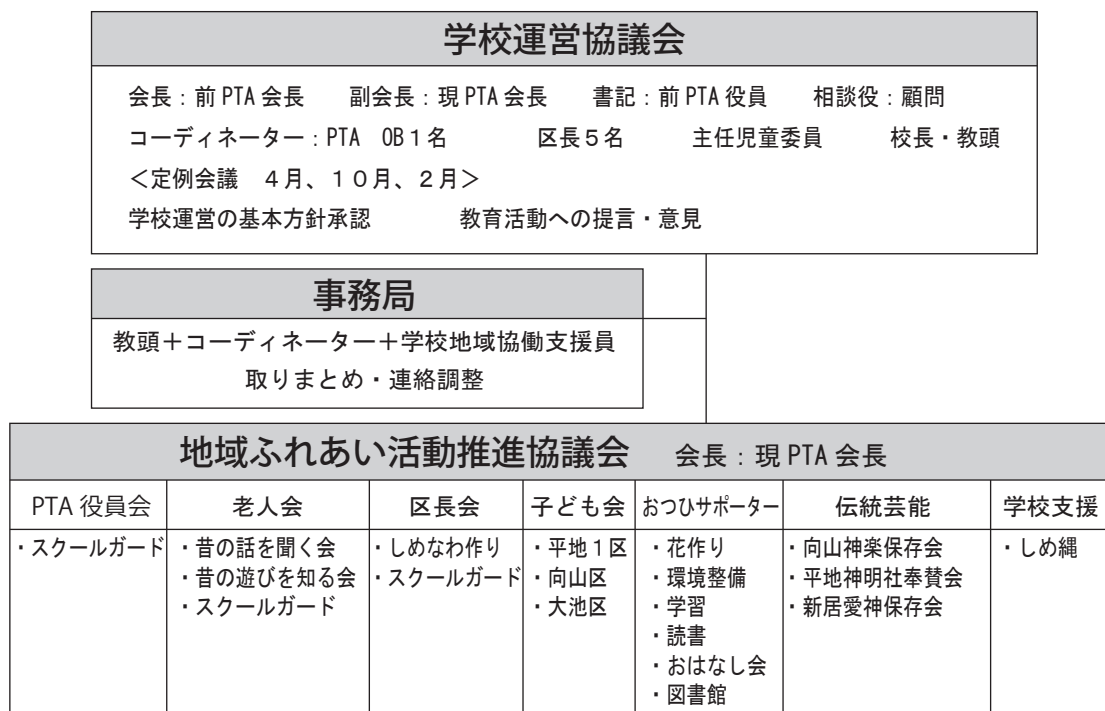
②共感的人間関係を育む



幸せ

③自己決定の場を与える

なお、コミュニティ・スクールの組織図は下図の通りです。



乙川東小学校 コミュニティ・スクール組織図

1- 3. 乙川東小学校の教育の基本的な考え方

本市では、「半田市教育大綱」において、「ふるさと半田を愛する心を育み、自分らしさと夢を育む学校教育の推進」を基本理念とし、基本方針の一つに「教育環境の整備と充実」を掲げています。子どもたちが安心して有意義な学校生活を送ることができるよう、施設の安全性や防犯性に配慮するとともに、誰もが利用しやすい快適な生活環境を整備します。また、学校施設は、子どもたちに良好な学習環境、生活環境を提供するだけでなく、災害時における避難所としての利用や環境への配慮といった社会的要望に対応できる施設を目指します。

また、本市では「第7次半田市総合計画」を始め、各個別計画ではSDGsの目標を関連付けて施策を展開していくこととしています。SDGs（Sustainable Development Goals）とは、地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す世界共通の『持続可能な開発目標』のことです。SDGsは、社会、経済、環境の3側面から捉えることのできる17の目標を、総合的に解決しながら持続可能なより良い未来を築くことを目標としています。本計画には、SDGsの17目標の内、9つの目標が関連しています。



SDGs の 17 の目標



本計画と関連した目標

1-4. 基本構想・基本計画策定に向けた検討の流れ

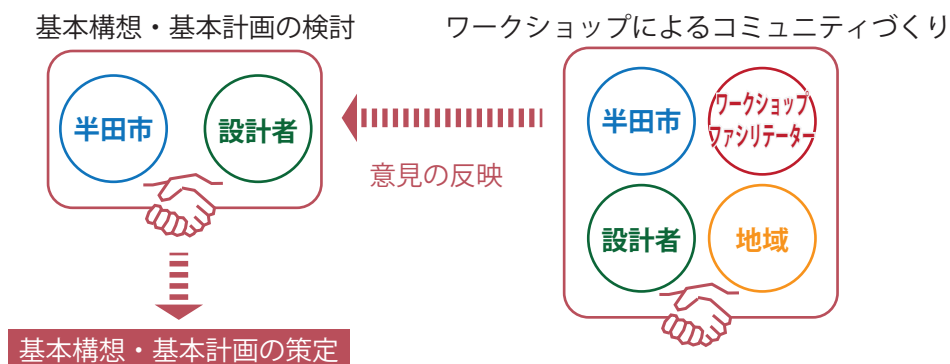
事業全体のスケジュールを下図に示します。令和11年以降の供用開始を目指し、令和7年度末までに基本構想・基本計画及び、基本設計、令和8年度に実施設計、令和9年度からの工事着工を目指します。基本構想・基本計画期間では、施設整備の方針整理等を目的に、基礎調査として既存施設の耐力度調査等を行います。併せて、学校施設の複合化に向けて、複合化施設の活用方法やアイデアを地域住民とともに考えるワークショップ（WS）を実施し、多くの意見を参考にしながら整理し、施設整備の検討を進めていきます。

年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
月	4月………3月	4月………3月	4月………3月	4月………3月	4月………3月	4月………3月	4月………3月
設計工程	基本構想 基本計画	基本設計	実施設計		令和11年 供用開始		
工事工程		給食センター解体		新校舎建設	既存校舎解体		
耐力度調査等							
ワークショップ	計5回実施	定期的に実施					

※外構整備1：給食センター跡地の整備、外構整備2：新校舎のグラウンド整備、外構整備3：既存校舎跡地

乙川東小学校更新の事業の全体スケジュール

ワークショップでは半田市とワークショップを取り仕切るワークショップファシリテーター、設計者、地域住民とが一緒になって実施し、ワークショップを通して出た意見を踏まえて基本構想・基本計画を検討していきます。



乙川東小学校更新の事業の進め方のイメージ

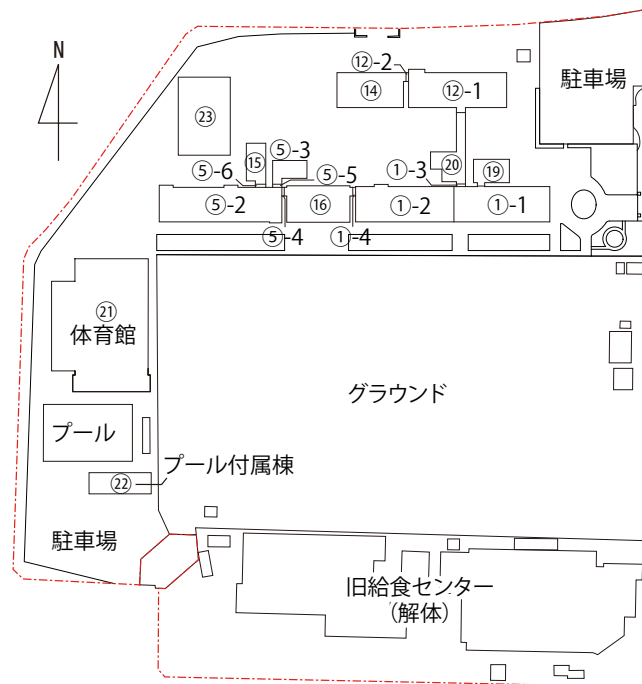
1- 5. 計画の対象

(1) 乙川東小学校の概要

現在の乙川東小学校の概要を下記に示します。

学校名	乙川東小学校			
住所	半田市花田町3-1			
敷地面積	23,829㎡			
棟番号	①-1	①-2	①-3	①-4
延床面積	530㎡	534㎡	4㎡	3㎡
建設年度	昭和36年	昭和41年	昭和52年	昭和61年
構造	RC造 2 階建て	RC造 2 階建て	RC造 2 階建て	RC造 2 階建て
棟番号	⑤-2	⑤-3	⑤-4	⑤-5
延床面積	1029㎡	155㎡	1㎡	8㎡
建設年度	昭和42年	昭和54年	昭和61年	昭和54年
構造	RC造 3 階建て	RC造 3 階建て	RC造 2 階建て	RC造 3 階建て
棟番号	⑤-6	⑫-1	⑫-2	⑭
延床面積	9㎡	813㎡	9㎡	541㎡
建設年度	昭和61年	昭和52年	昭和61年	昭和61年
構造	RC造 3 階建て	RC造 3 階建て	RC造 3 階建て	RC造 3 階建て
棟番号	⑮	⑯	⑰	⑳
延床面積	140㎡	369㎡	67㎡	179㎡
建設年度	昭和61年	昭和61年	平成4年	昭和52年
構造	RC造 3 階建て	RC造 2 階建て	RC造1階建て	RC造 2 階建て
棟番号	㉑	㉒	㉓	
延床面積	922㎡	102㎡	314㎡	
建設年度	平成21年	平成21年	令和3年	
構造	RC造1階建て	鉄骨造1階建て	鉄骨造1階建て	

棟別施設概要



施設配置図

(2) 複合化する施設と整備方針

乙川東小学校の複合化の対象となる施設については、以下の通りです。

- ・(仮称) 地域交流施設 (乙川東小学校区における地域住民の交流拠点)
- ・放課後児童クラブ
- ・放課後ひろば (児童センターの機能を変更し、放課後子ども教室を含めた施設)

地域のまちづくりを支える中心的な役割と放課後等の児童の居場所づくりとして小学校を活用するため、小学校区単位で校内に設置する施設の方針を次のとおり定めます。

1：小学校区単位の設置となる機能

現行の機能	方向性		更新後の機能
公民館	機能変更		① (仮称) 地域交流施設
放課後児童クラブ		統合	② 児童の居場所 (放課後児童クラブ) (放課後ひろば)
児童センター	機能変更		
放課後子ども教室			

2：基本方針

- ・①地域交流施設と②児童の居場所は各1つの設置とします。
- ・小学校敷地内に設置することとし、可能な限り施設の共有利用を図ります。
- ・児童の居場所は、3機能(現行の放課後児童クラブ、児童センター、放課後子ども教室)の一体的な運営を原則とします。

(3) 複合化の背景

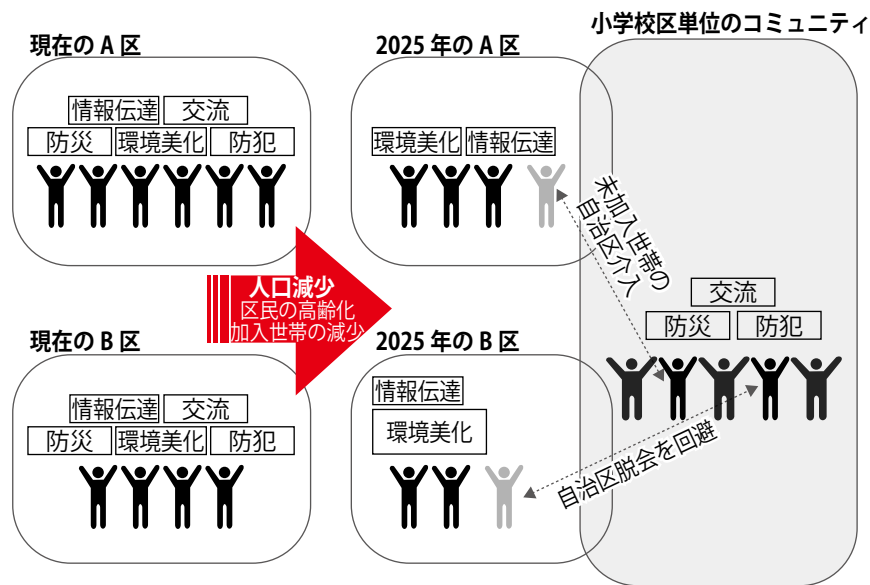
人口減少や高齢化に対応していくために、以下の二つに取り組む必要があります。

①財政の縮減を前提とした効率的な行政運営

今後、人口減少・高齢化が一層深刻化していくことに備えて、持続可能かつ効率的な行政運営をするために、可能な限り「公共施設の複合化」を検討する必要があります。

②人口減少に対応するための地域コミュニティの再構築

自治区が持続可能な地域運営をしていけるように小学校区を地域コミュニティの基本単位とする小学校区コミュニティの構築を目指し、地域の拠点づくりという視点からも公共施設の複合化を進めます。



地域コミュニティの再構築イメージ

1-6. 個別施設の整備方針

(1) (仮称) 地域交流施設

公民館は、これまで自治区を基準とし、歴史的な成り立ちや地域性を考慮して整備してきました。複雑化・多様化する地域課題の解決に向けて、人間関係が形成されやすく、一定の人口規模を持つ「小学校区単位」の多世代住民が利用できる地域交流拠点を整備します。この施設は、既存の公民館が担ってきた「社会教育」や「生涯学習」の機能を包括し、幅広い世代が交流できる場を目指します。

また、公民館は近年のインターネットの普及や民間での教育・学習の場の増加などの社会変化の影響を受け、教育、学術及び文化の場以上に区の行事などを含む地域住民の交流促進の役割が強まっている状況があります。よって、地域交流施設では教育・学習の場としての側面も包括し、小学校区コミュニティの基本単位となる地域住民の交流拠点とします。また、物販などの制約を受ける社会教育法上の位置づけである公民館ではなく、幅広く使える施設とすることを目的とし、地域の問題解消に向けた「小学校区コミュニティ」構築の方向性と合致した変更を行います。

①目的

市民交流の拠点とすることによって、市民活動・コミュニティの活性化、地域の課題解決を図ります。

②主幹となる担当部署

企画部市民協働課

(2) 児童の居場所

放課後児童クラブは保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業後に適切な遊びと生活の場を与えることを目的に、放課後児童健全育成事業として民間事業者委託し、実施しています。

児童センターは児童福祉法に基づく児童厚生施設であり、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする地域の健全育成の拠点です。

放課後子ども教室は地域の方々の参画を得て、学習、地域交流等の提供を行う事業です。本市では週2回、放課後に小学校1、2年生を対象に各小学校で実施しています。

以上の3機能を統合及び機能変更し、一体的な運営を行うことによって、小学校を拠点とした児童の居場所をつくれます。

①目的

小学校内に児童の居場所を設置して拠点とすることにより、児童の安心安全な遊び場、保護者の安心向上、地域の交流の場を提供します。

②主幹となる担当部署

子ども未来部子ども育成課

基本構想

2. 基礎調査の概要と更新の方針

本計画では、耐力度調査により劣化度を把握した上で、既存施設の整備・活用方針を整理し、増改築や大規模改修等の計画を立てるとともに、施設整備の効率的な配置計画を検討します。

2-1. 耐力度調査について

(1) 背景と目的

耐力度調査は、公立学校施設における建物の構造耐力、経年による耐力・機能の低下、立地条件による影響の3点の項目を総合的に調査し、建物の老朽化を総合的に評価するものです。調査の結果、所要の耐力度点数（4500点以下）のものについては、老朽化した公立学校施設を建て替える国庫補助の基準に基づき構造上危険な状態にある建物として判定します。増設のつなぎ部分は、増築側の棟と一体として調査しています。

(2) 調査結果

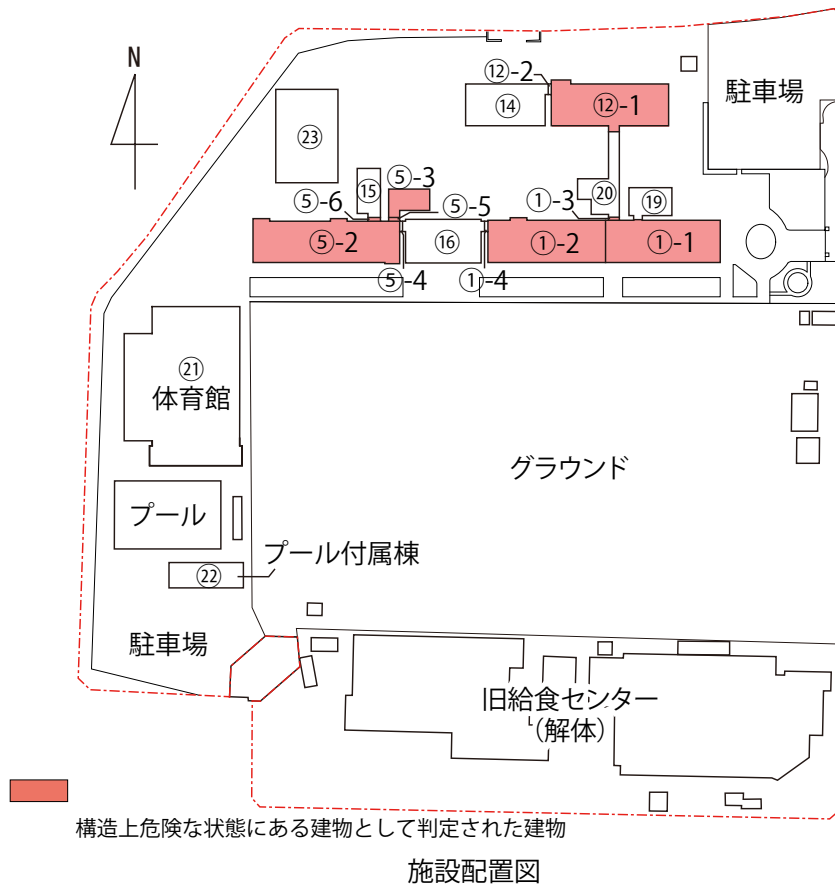
調査の結果は以下の通りです。耐力度の基準である4,500点以下となったのは①-1（①-3）、①-2、⑤-2（⑤-5、⑤-6）、⑤-3、⑫-1（⑫-2）であり、耐力度が不十分な校舎が複数あることがわかりました。

耐力度調査結果一覧

棟番号	階数	構造	面積（㎡）	建築年月	調査結果	種類	評点合計	耐力度
①-1 (①-3)	2	RC	534	昭和36年3月	調査項目	構造耐力	100	4,500
						健全度	50	
						立地条件	0.90	
①-2	2	RC	534	昭和41年3月	調査項目	構造耐力	100	4,500
						健全度	50	
						立地条件	0.90	
⑤-2 (⑤-5) (⑤-6)	3	RC	1,046	昭和42年9月	調査項目	構造耐力	91	4,095
						健全度	50	
						立地条件	0.90	
⑤-3	3	RC	155	昭和54年3月	調査項目	構造耐力	97	4,190
						健全度	48	
						立地条件	0.90	
⑫-1 (⑫-2)	3	RC	822	昭和52年3月	調査項目	構造耐力	90	4,131
						健全度	51	
						立地条件	0.90	
⑭	3	RC	541	昭和61年2月	調査項目	構造耐力	97	4,889
						健全度	56	
						立地条件	0.90	
⑮	3	RC	140	昭和61年2月	調査項目	構造耐力	97	4,714
						健全度	54	
						立地条件	0.90	
⑯ (①-4) (⑤-4)	2	RC	373	昭和61年2月	調査項目	構造耐力	97	4,802
						健全度	55	
						立地条件	0.90	
⑰	3	RC	67	平成4年3月	調査項目	構造耐力	100	5,220
						健全度	58	
						立地条件	0.90	

耐力度調査結果一覧

棟番号	階数	構造	面積 (㎡)	建築年月	調査結果	種類	評点合計	耐力度
⑳	2	RC	179	昭和52年3月	調査項目	構造耐力	97	4,714
						健全度	54	
						立地条件	0.90	
㉑	1	RC	922	平成21年3月	調査不要	-	-	-
						-	-	
						-	-	
㉒	1	S	102	平成21年3月	調査不要	-	-	-
						-	-	
						-	-	
㉓	1	S	314	令和3年3月	調査不要	-	-	-
						-	-	
						-	-	



2- 2. 更新の方針

耐力度調査の結果、耐力度が不十分な校舎については、既存校舎の活用が難しく建て替える必要があります。また、耐力度が十分な校舎についても、それ単体では成り立たないため、一部を改修（長寿命化）する必要がありますが、その場合は仮設校舎等が必要となり、費用対効果を考慮し不適と判断しました。このことから、既存校舎をすべて取り壊し、校舎を建て替える方針とします。

3. 事業手法の検討

3- 1. 検討の背景と目的

本市は、令和6年3月に公共施設等の整備等における PPP/PFI 手法の導入検討に必要な手続を定めた「PPP/PFI 手法導入優先的検討の基本方針」を策定しました。本方針において、本事業が優先的検討の対象事業となることから、事業コストの削減や、より質の高い公共サービスの提供等を目的に、簡易な検討を実施しました。

3- 2. 検討結果

評価結果は以下の通りです。

①事業手法

PPP/PFI 手法は導入しません（従来型手法）

② PPP/PFI 手法を導入しないこととした理由

本事業は、基本構想・基本計画・基本設計・実施設計を一括して発注する方針としていたことから、それ以外の工事・運営・維持管理等プロセスについて PPP/PFI 手法導入を検討しました。審査の結果、施設設備の運営・維持管理費が小規模かつ少額であるため、PPP/PFI 手法導入によるコスト削減効果は見込み難く、従来型方式が適していると決定されました。

4. 計画条件の整理

4- 1. 建設予定地の概要

敷地となる乙川東小学校の配置は以下の通りです。敷地の北側、東側、南側には住宅地があり、北西には稗田川が流れています。グラウンドに面した南側には令和7年度に取り壊し予定の給食センターが建っています。



① 敷地北東側



② 敷地南側



③ 敷地北西側



④ 校舎南側

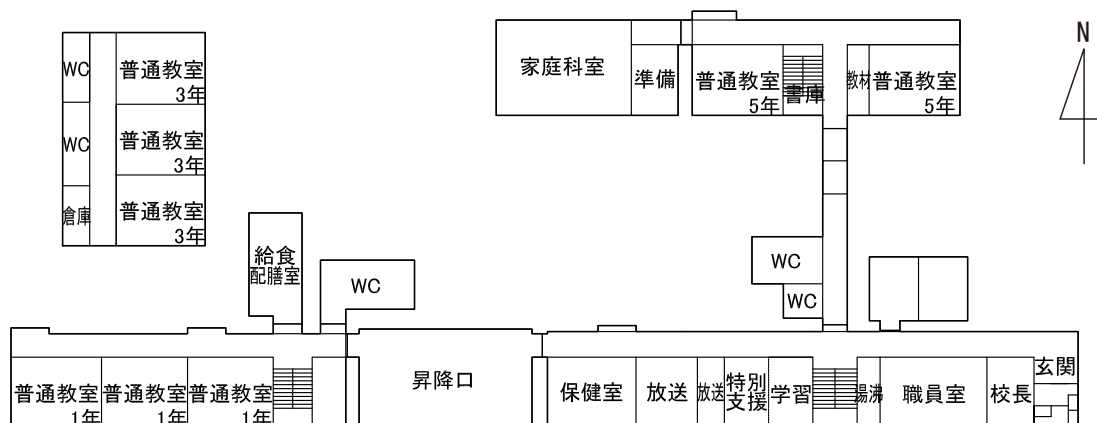


⑤ 校舎東側

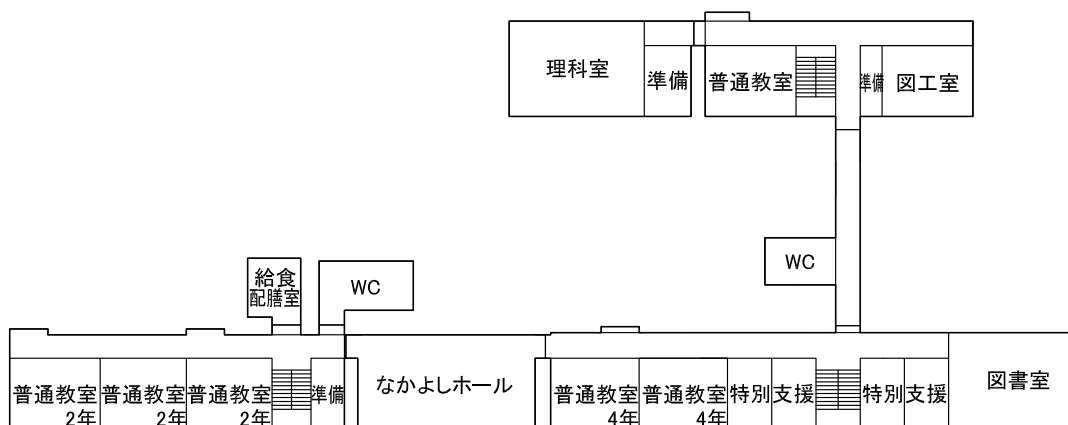


⑥ 中庭

現在の乙川東小学校の平面は以下の通りです。



1 階平面図



2 階平面図



3 階平面図

4- 2. 建築計画に関する条件

- 住居表示 半田市花田町三丁目 1 番地
- 敷地面積 29,349㎡ (小学校用地は 23,829㎡)
- 土地所有 半田市
- 埋蔵文化財 なし
- 許容延床面積 58,698㎡
- 許容建築面積 17,609㎡
- 日影規制 第一種住居地域

【10 m以下の場合】該当しない。

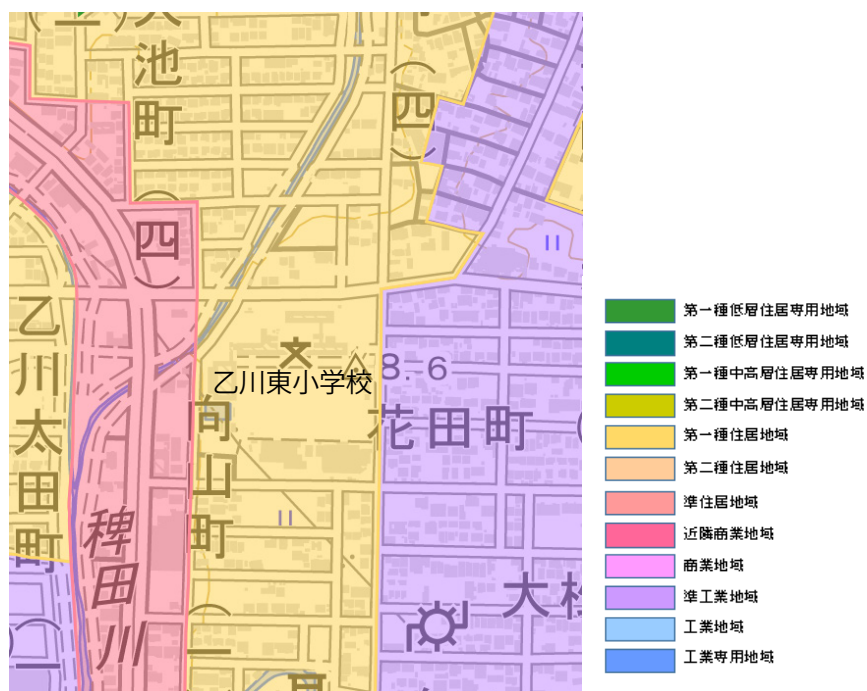
【10 mを超える場合は下記項目が規制条件】

10 mを超える建物に適用。測定面 H=4 m

2.5 時間（敷地境界線からの水平距離 10 m超）

4.0 時間（5 m＜敷地境界線からの水平距離≤ 10 m）

- 前面道路（北側）市道 横松上阿原線（幅員約 12 m）
（東側）市道 花田向田線（幅員約 12 m）
（南側）市道 大松向山 2 号線（幅員約 9 m）
（西側）市道（幅員 約 6 m）
- 道路斜線 前面道路の反対側より 20 mの範囲内 1.25 勾配
- 北側斜線 なし
- 隣地斜線 隣地境界線上の高さ 20 m +1.25 勾配
- 都市設備 上下水道、ガス、電気等



敷地周囲の都市計画図

4- 3. 法規制の整理

(用途地域)	第一種住居地域
(建蔽率)	60%
(容積率)	200%
(防火地域指定)	なし（法 22 条区域）
(地区計画区域)	半田乙川中部地区計画区域（A 地区）
(区画整理区域)	半田乙川中部区画整理事業区域内
(高度地区指定)	外
(宅地造成規制区域)	外
(砂防指定地)	外
(インフラ)	上水道：市水道供給区域、下水道：供用区域 都市ガス：供給区域
(周辺道路幅員等)	東 約 12 m 北 約 12 m 西 約 6 m 南 約 9 m 南西部 約 4 m
(その他)	避難所指定あり、応急広域避難場所指定あり ハザードマップ上の浸水予測なし（洪水、高潮、津波共）

4- 4. 関係法令等一覧

①関係法令等一覧

本計画に関連する法令・条例等を以下に整理します。

関係法令一覧

法律名	法令	内容
都市計画法	法32条	公共施設（道路）の管理者の同意等
	規則60条	開発許可を受けた予定建築物以外の建築許可の適合証明。
	法58条の2	地区計画の区域内における行為の届出書
高齢者、身体障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）	令4条	特別特定建築物に該当するため、義務となる
	令10条	
人にやさしい街づくりの推進に関する条例	条例11条	特定施設のため適合義務となり、新築等届出（工事前、工事完了後）
建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）	法11条	特定建築物の建築主の基準適合義務
景観法及び半田市ふるさと景観条例	法16条	景観区域内における行為の届出書
愛知県地球温暖化対策推進条例		建築物環境配慮計画書・工事完了届 （計画書：工事に着手しようとする日の21日前まで/実績報告書：工事完了後速やかに）
消防法	令11条	消防用設備等設置届出
	法17条の14	消防用設備等着工届出
建築基準法	法6条	建築確認申請
	法6条の2	
	法7条の3 法7条の4	中間検査申請
	法87条の4	建築設備確認申請
	法20条	構造計算適合性判定

4- 5.再編後の計画学級数

令和 10 年度の児童生徒数の予測は、450 人程度です。1 クラスの児童生徒数を 35 人として、各学年 3 クラスを想定して計画をします。

令和 5 年度と令和 10 年度のクラス数と児童数

		令和5年度	令和10年度（予測）
学 級 数	1年生	3	2
	2年生	3	3
	3年生	3	2
	4年生	3	3
	5年生	3	3
	6年生	2	3
	特別支援学級	5	6
	合計	22	22
児童数合計		482	450

4- 6.建設地の整備方針

（１）体育館

体育館は平成 21 年建築と比較的新しい建物であるため、改修等はせず継続利用とします。

（２）プール

体育科で行う水泳指導を民間に業務委託する方針のため、施設を解体します。

（３）給食センター跡地

学校用地の南側にある半田市旧学校給食センターは令和 7 年度に解体を予定しています。解体後の跡地については学校用地として利用することも検討します。学校用地として利用する場合は、同等の面積を同敷地の別の場所に確保します。

基本計画

5. 計画の検討

5-1. 必要諸室・施設規模

必要諸室の室数、収容人数、考え方について下記表に示します。下記表の考え方をもとに必要諸室の規模を整理します。（※表中にでてくる“コマ数”は1教室＝1コマとして大きさの目安を示します。）

校舎					
区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
児童・生徒学習エリア	普通教室	18	35 (40)	・3CL×6学年＝18室を整備する。 ・1室当たり約70㎡の広さをベースとする。 ・ICTを活用した指導等を考慮し、プロジェクターを常設する。 ・掲示板を設置し、正面と背面には黒板を設置する。 ・学年ごとのまとまりに配慮した配置を検討する。	黒板又はホワイトボード 児童用ロッカー 掲示板 掃除用具入 教師用棚 （補助教材の保管庫）
	特別支援教室	6		・計6室を整備する。 ・1室当たり約35㎡の広さをベースとする。 ・ICTを活用した指導等を考慮し、プロジェクターを常設する。 ・掲示板を設置し、正面と背面には黒板を設置する。 ・特別支援教室から直接使用できる個室トイレ・手洗い・更衣スペースを設ける。 ・特別支援教室近くにクールダウンスペースを設ける。 ・最低5分類の室を想定する。 ・可能な限り1階に配置する。 （※検討の可能性あり）	黒板又はホワイトボード 掲示板 掃除用具入
	通級指導教室	1		・1階に1室を整備する。 ・1室当たり約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・相談室とカウンセリング室と隣接した配置とする。	黒板又はホワイトボード 収納棚 掃除用具入

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
児童・生徒学習エリア	理科室1	1	40	・1室あたり約105㎡（普通教室の1.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・実験台は1台当たり4人×10台＝40席確保することを基本とする。 ・実験台は給排水付きとし、ガスバーナーはカセットボンベ式とする。 ・掲示板を設置、正面に黒板を設置する。 ・校内LANを整備する。 ・臭気の出る作業時も十分な換気が可能な計画とする。	黒板又はホワイトボード 実験机 掲示板 収納棚 掃除用具入
	理科準備室	1		・1室あたり約70㎡の広さをベースとする。	教師用棚 薬品棚 器具用棚
	生活室	1		・1室あたり約70㎡の広さをベースとする。 ・掲示板を設置、正面に黒板を設置する。	黒板又はホワイトボード 教師用棚 掃除用具入
	音楽室1	1	40	・1室あたり約105㎡（普通教室の1.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・40人（35人+α）で授業が可能な広さを確保する。 ・大型や学習使用楽器が配置できる規模形状を計画。 ・遮音性能を十分に確保する。 ・床は階段状とせずフラットで計画する。	黒板又はホワイトボード 掃除用具入
	音楽室2	1	40	・1室あたり約70㎡の広さをベースとする。 ・40人（35人+α）で授業が可能な広さを確保する。 ・大型や学習使用楽器が配置できる規模形状を計画。 ・遮音性能を十分に確保する。 ・床は階段状とせずフラットで計画する。	黒板又はホワイトボード 掃除用具入
	音楽準備室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	楽器用棚

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
児童・生徒生活エリア	図画工作室	1	40	・1室あたり約105㎡（普通教室の1.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・作業机は40席確保できるように計画。 ・掲示板を設置、正面に黒板を設置する。 ・手洗い用流しと教師の作業確認用手元カメラを設置。	黒板又はホワイトボード 掲示板 掃除用具入
	図画工作準備室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	用具保管用棚
	家庭科室	1	40	・1室あたり約105㎡（普通教室の1.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・作業机は40席確保できるように計画する。 ・調理室と被服室を兼用した計画とする。 ・給排水付調理兼作業台を設置、熱源はガスとする。 ・内装は抗菌仕様とする。 ・正面にはホワイトボードを設置する。	黒板又はホワイトボード 調理机・流し 上下白板・掲示板 掃除用具入・収納棚
	家庭科準備室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	調理用具用棚 被服用備品棚 掃除用具入
	日本語教室	1	40	・1室当たり約70㎡の広さをベースとする。 ・掲示板を設置、正面に黒板を設置する。 ・パーティションにより分割を想定する。	黒板又はホワイトボード 教師用棚 掃除用具入
	外国語室	1	40	・1室当たり約70㎡の広さをベースとする。 ・掲示板を設置、正面に黒板を設置する。	黒板又はホワイトボード 教師用棚 掃除用具入
	図書室（メディアスペース）	1		・1室あたり約140㎡（普通教室の2コマ分程度）の広さをベースとする。 ・図書館司書作業スペースを確保し、空調付きとする。 ・パソコンによる蔵書の管理をする。 ・インターネットの環境を整備する。	書架 閲覧机・椅子 掲示板
	図書準備室	1		・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。	収納棚
	児童会室	1		・約50㎡（普通教室の0.7コマ分程度）の広さをベースとする。	収納棚

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
児童・生徒生活エリア	多目的ホール	2		・約140㎡（普通教室の2コマ分程度）の広さをベースとする。 ・表現活動や学習発表に活用できるスクリーン、プロジェクターを常設とする。 ・床は軽運動を行える仕様を検討する。 ・1室は廊下などと連続したオープンなスペースとして整備することも可能。	スクリーン プロジェクター 掃除用具入
	学習室	2	40	・1室当たり約70㎡の広さをベースとする。 ・掲示板を設置、正面に黒板を設置する。 ・普通教室と連続した配置を検討する。	教師用棚 掃除用具入
	モール*	2		・1室当たり約70㎡の広さをベースとする。 ・廊下と連続したオープンなスペースとする。 ・普通教室との連続性や、他学年との交流の場となることも考慮し計画する。	
	男子トイレ	4~8		・衛生設備は、低学年・高学年の体格差に配慮した計画とする。	手洗いカウンター 鏡・手すり
	女子トイレ	4~8		・多目的トイレはオストメイト、洗浄便座対応とする。	手洗いカウンター 鏡・手すり
	多目的トイレ	2~3		・多目的トイレは各階1つを基本とする。 ・便器はすべて洋式、暖房便座とする。	鏡・手すり 手洗い
	児童更衣室	2		・約21㎡（普通教室の0.3コマ分程度）の広さをベースとする。	ロッカー・カーテン
	昇降口	1		・1室あたり約140㎡（普通教室の2コマ分程度）の広さをベースとする。	下足入 掲示板
	ELV	1		・障がいのある児童生徒や教員が安全かつ円滑に上下移動できるよう考慮する。 ・給食配膳にも利用する。	

* 学年ラウンジや学習スペースのような多様な教育活動に利用できるスペース

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
児童・生徒生活エリア	廊下			・安全で円滑な動線としての機能を確保し、交流の場や表現活動の場としての利用も考慮する。	掲示板 掃除用具入
	階段			・安全かつ円滑な動線としての機能を確保するとともに交流の場や表現活動の場としての利用も考慮して計画する。 ・蹴上・踏面の寸法は、建築基準法上の小学校の基準に合わせる。	手すり
	設備スペース			・必要分を確保し、更新性に配慮する。	

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
職員・管理エリア	校長室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・水屋、ロッカー、金庫を設置できるスペースを確保。	ミニキッチン ロッカー 金庫
	応接室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・校長室に隣接させ、応接や会議用の家具などを設置。	応接セット
	来客玄関	1		・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。	
	職員室	1	41	・職員数は41人程度を想定し、約175㎡（普通教室の2.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・床はOAフロアとし校内LANを整備。 ・防災用のテレビを設置する。 ・簡単な会議が可能な小打合せスペースを設ける。 ・鍵付き書庫の設置を想定する。 ・日々の学校管理に適した位置に配置。	行事白板・掲示板 ミニキッチン 掃除用具入
	会議室	2		・1室当たり約70㎡の広さをベースとする。 ・職員室と校長室に隣接した配置を検討。 ・鍵付書庫を設置する。 ・学校用と地域用で各1室確保する。	鍵付書庫（学校用）
	給湯室	1		・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。 ・流し台と手洗いは温水機能付きとする。	流し台（温水機能付き） 冷蔵庫、食器棚 手洗い（温水機能付き） 電子レンジ、製氷機
	印刷室	1		・約18㎡（普通教室の0.25コマ分程度）の広さをベースとする。 ・職員室内または近接した位置に計画。	
	事務室	1	1	・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。	作業机 収納棚
	用務員室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
職員・管理エリア	保健室	1		・約70㎡の広さをベースとする。 ・保健室から直接出入りできる多目的トイレを設け、非常呼出設備、シャワー便座付便器、手摺、シャワー、汚物流し、車いす対応手洗い、折畳みベッドを設置。 ・ベッド、カーテン、布団入れのスペースを確保。 ・洗濯機の設置をする。 ・鍵付書庫、掲示板を設置する。 ・1階に配置し前面に救急車用の空地を確保する。 ・健康診断等の利用を考慮する。	洗濯パン 鍵付書庫 ベッド カーテン 布団収納
	相談室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・通級指導教室とカウンセリング室と隣接した配置を検討する。	
	カウンセリング室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・通級指導教室と相談室と隣接した配置を検討する。	
	職員トイレ	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	手洗いカウンター 鏡・手すり
	職員更衣室	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・男女別鏡付き洗面台と鍵付き個人ロッカーを設ける。	手洗いカウンター 鏡・手すり
	職員休憩室	1		・約28㎡（普通教室の0.4コマ分程度）の広さをベースとする。 ・ベッド・カーテン・手洗いを設ける。 ・男女別とする。	ベッド・カーテン 手洗い
	職員玄関	1		・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。	
	放送室	1		・約18㎡（普通教室の0.25コマ分程度）の広さをベースとする。 ・地域開放を考慮する。	放送卓

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
職員・管理エリア	給食受入室	1		・約56㎡（普通教室の0.8コマ分程度）の広さをベースとする。 ・内装は乾式・防汚・抗菌仕様とする。 ・給茶用熱湯が出る給湯設備を設ける。 ・雑巾やモップ洗浄用の流し台を設ける。 ・洗濯機、冷蔵庫の設置を検討する。	給湯設備、流し台 洗濯パン
	配膳室	1		・約28㎡（普通教室の0.4コマ分程度）の広さをベースとする。 ・各階に配置する。	
	書庫	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	書棚
	教材庫	6		・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。 ・各学年に1つ設置する。	収納棚
児童の居場所	遊戯室	1		・約154㎡（普通教室の2.2コマ分程度）の広さをベースとする。	
	学童保育室	1		・約154㎡（普通教室の2.2コマ分程度）の広さをベースとする。	
	事務室	1		・約21㎡（普通教室の0.3コマ分程度）の広さをベースとする。	
	玄関	1		・約21㎡（普通教室の0.3コマ分程度）の広さをベースとする。	
	廊下			・通行に支障がない、動線に配慮した計画とする。	

区分	室名	室数	収容人数	考え方	家具等
仮称 地域 交流 施設	ホール	1		・約140㎡（普通教室の2コマ分程度）の広さをベースとする。	
	会議室	2		・約70㎡（普通教室の1コマ分程度）の広さをベースとする。	
	打合せスペース	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。	
	事務室	1		・約21㎡（普通教室の0.3コマ分程度）の広さをベースとする。	
	トイレ他	1		・約35㎡（普通教室の0.5コマ分程度）の広さをベースとする。 ・湯沸かしと授乳室を含めて計画する。 ・児童の居場所と共用する。	ミニキッチン（IH）
	玄関	1		・約14㎡（普通教室の0.2コマ分程度）の広さをベースとする。	
	廊下			・通行に支障がない、動線に配慮した計画とする。	

必要諸室の考え方をもとに整備する施設及び諸室の面積等に関する基本的な考え方を以下に示す。1コマ70㎡として計画します。

校舎 各室面積表

種類	室名	規模 コマ数	必要 室数	合計 コマ数	合計面積	備考
		(A)	(B)	C:(A×B)	(C×70㎡)	
普通 教室	普通教室(CR)	1	18	18	1,260	
	特別支援教室	0.5	6	3	210	
	通級指導教室	0.5	1	0.5	35	相談とカウンセリング*と隣接
	小計			21.5	1,505	
特別 教室 等	理科室	1.5	1	1.5	105	
	理科準備室	1	1	1	70	
	生活室	1	1	1	70	
	音楽室1	1.5	1	1.5	105	
	音楽準備室	0.5	1	0.5	35	
	音楽室2	1	1	1	70	
	図画工作室	1.5	1	1.5	105	
	図画工作準備室	0.5	1	0.5	35	
	家庭室	1.5	1	1.5	105	
	家庭準備室	0.5	1	0.5	35	
	外国語室	1	1	1	70	
	図書室	2	1	2	140	
	図書準備室	0.2	1	0.2	14	
	日本語指導室	1	1	1	70	2室に分割
	児童会室	0.7	1	0.7	49	
	多目的ホール室	2	2	4	280	1室はモールも可
	学習室	1	2	2	140	3・4と5・6年で各1室
	モール	2	1	2	140	
	小計			23.4	1,638	
生活 関連	児童用トイレ	0.5	8	4	280	室数は参考
	多目的トイレ	0.08	5	0.4	28	各階1つ、室数は参考
	児童更衣室	0.3	2	0.6	42	男女別、室数は参考
	昇降口	2	1	2	140	
	廊下				1,500	
	階段					
	EV	-	-	-	-	
	小計			7	1,990	

種類	室名	規模 コマ数	必要 室数	合計 コマ数	合計面積	備考
		(A)	(B)	C:(A×B)	(C×70㎡)	
管理 諸室	校長室	0.5	1	0.5	35	
	応接室	0.5	1	0.5	35	
	来客玄関	0.2	1	0.2	14	
	給湯室	0.2	1	0.2	14	
	職員室	2.5	1	2.5	175	職員数41人想定
	会議室	1	1	1	70	学校用
	印刷室	0.25	1	0.25	18	
	事務室	0.2	1	0.2	14	事務員数1人想定
	用務員室	0.5	1	0.5	35	
	保健室	1	1	1	70	
	相談室	0.5	1	0.5	35	通級とカウンセリングと隣接
	カウンセリング室	0.5	1	0.5	35	通級と相談と隣接
	職員トイレ	0.5	1	0.5	35	
	職員更衣室	0.5	1	0.5	35	男女別
	職員休憩室	0.4	1	0.4	28	男女別
	職員玄関	0.2	1	0.2	14	
	放送室	0.25	1	0.25	18	地域開放を考慮
	給食受入	0.8	1	0.8	56	
	配膳室	0.4	2	0.8	56	
	書庫	0.5	1	0.5	35	
	教材庫	0.2	6	1.2	84	各学年1室
小計				13	910	
児童の 居場所	遊戯室	2.2	1	2.2	154	
	学童保育室	2.2	1	2.2	154	
	事務室	0.3	1	0.3	21	
	玄関	0.3	1	0.3	21	
	廊下				150	トイレは地域と共用
小計				5	500	
地域 交流 施設	ホール	2	1	2	140	
	会議室	1	2	2	140	
	打合せスペース	0.5	1	0.5	35	
	事務室	0.3	1	0.3	21	
	トイレ他	0.5	1	0.5	35	湯沸かし等
	玄関	0.2	1	0.2	14	
	廊下				115	
小計				5.5	500	
校舎合計				75.4	7,043	

屋内運動場 各室面積表

種類	室名	規模 コマ数	必要 室数	合計 コマ数	合計面積	備考
		(A)	(B)	C:(A×B)	(C×72㎡)	
屋内 運動場	屋内運動場	—	—	—	—	既存屋内運動場を利用
	小計			—	—	
	屋内運動場合計			—	—	

外構・付属棟 各室面積表

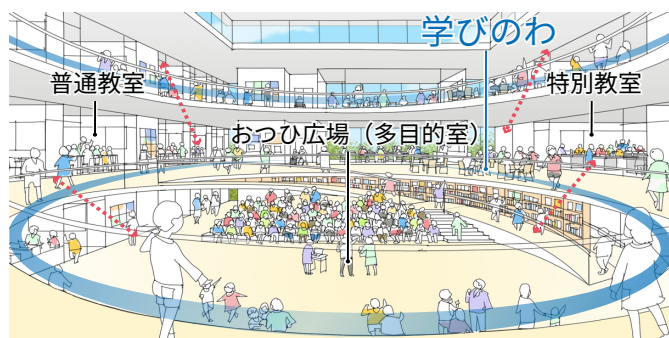
外構	運動場		—	—	—	—	200mトラック、100m走走路
	倉庫・備蓄倉庫		—	—	—	—	
	自転車置き場		—	—	—	—	
	駐 車 場	利用区分	台数		面積		備考
		学校職員用	41		1,025		
		学校来訪者用	4		100		常時必要
		学校来訪者用	20		500		臨時用
		放課後職員用	13		325		子の送迎は他と兼ねる
		地域職員用	2		50		
		地域交流用	20		500		
		小計	100		2,500		

5-2. 乙川東小学校の学校施設のコンセプト

施設の複合化を活かし、学校内の交流のみならず、地域との交流を通して、新たな学びが生まれる施設計画とします。

共用部を中心に学校機能がつながる「学びのわ」

共用部を中心に特別教室や普通教室が展開し、児童の活動がどこからでも見える「学びのわ」をつくり、異学年交流などが生まれやすい開放的な計画とします。

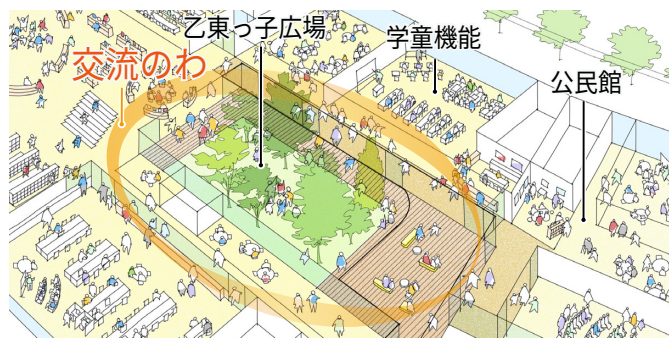


※現段階のイメージであり、実際の計画と異なる場合があります。

学びのわのイメージ

学校と複合化機能がつながる「交流のわ」

地域交流施設や児童の居場所が学校とつながる「交流のわ」をつくり、多様な交流が生まれる計画とします。



※現段階のイメージであり、実際の計画と異なる場合があります。

交流のわのイメージ

「地域づくりの大きなわ」

学校の「学びのわ」と地域の「交流のわ」が重なることで多彩な活動が生まれる「地域づくりの大きなわ」になる施設とします。



地域づくりのわのイメージ

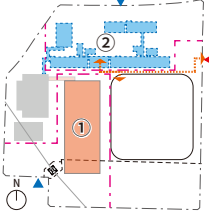
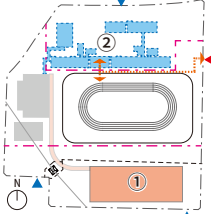
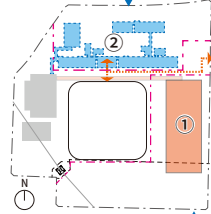
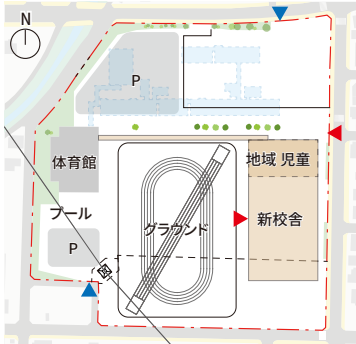
5- 3. 施設配置案の検討

(1) 施設配置案の比較表

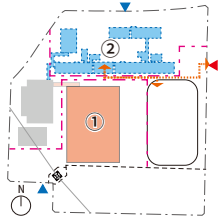
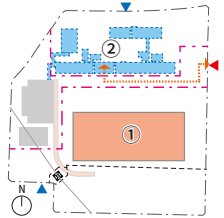
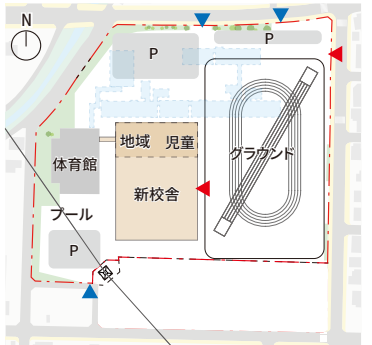
複合化機能を校舎と一体化する方針のもと、施設配置案の比較検討を行いました。以下に比較検討の内容を示します。

		現状配置案	A案（北側配置案）	B案（中央配置案）
配置のポイント		既存校舎と同じ位置に配置（仮設あり）	最小限の仮設で新校舎を極力北側に配置（仮設一部あり）	既存校舎の南側に配置（仮設なし）
建替えの流れ		①仮設校舎建設→引越し→②既存校舎解体→③新校舎建設→引越し→④仮設校舎解体	①既存校舎一部解体→②校舎建設→引越し→③既存校舎解体 ④校舎建設	校舎建設→既存校舎解体
工程STEP図	イメージ	STEP1 ①仮設校舎建設 ②既存校舎解体 STEP2 ③校舎建設 ④既存校舎解体 凡例 建設建物 解体建物 校門 工事車両動線 仮囲い 完成の動線	STEP1 ①既存校舎一部解体 ②校舎建設 STEP2 ③既存校舎解体 STEP3 ④校舎建設 給食センター跡地の造成、グラウンド整備の先行実施が望ましい。	STEP1 ①校舎建設 ②既存校舎解体 給食センター跡地の造成、グラウンド整備の先行実施が望ましい。
配置イメージ	イメージ			
	面積	小学校：6000㎡、グラウンド：10000㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡	小学校：6000㎡、グラウンド：8500㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡	小学校：6000㎡、グラウンド：8500㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡
	仮設の有無	必要	一部必要（配膳室とトイレ、渡り廊下）	不要
	配置の説明	・既存校舎と同じ位置に新校舎を配置。	・新校舎を現状に近い北側配置の校舎とし、極力現状のグラウンド広さを確保。	・既存校舎の南側に新校舎を配置する。 ・給食センター跡地をグラウンドとして活用する。（※校舎建設に先行してグラウンド整備が必要）
比較検討項目	土地利用の有効性	・既存校舎の配置から変更しないことでグラウンドをそのまま活用することができる。 ・敷地北側に学校+地域+児童の交流を促す外部空間を設けることができる。	・既存校舎を避けた位置に建設が必要なため、各施設の配置に制約がある。 ・敷地北側に学校+地域+児童の交流を促す外部空間を設けることができる。（現状配置案よりも校舎が南による分だけ広いスペースが確保可能）	・敷地南側を学校の利用、北側を地域や学童、保育園の利用とした明快なゾーニングが可能。 ・敷地北側に学校+地域+児童の交流を促す外部空間を設けることができる。 ・計画によっては園庭に新校舎の影が落ちる場合がある。
	車両動線	・車両は敷地北側からのアクセスとする。	・車両は敷地北側からのアクセスとする。	・車両は敷地北側からのアクセスとする。
	児童・歩行者動線	・現状と概ね同じ。 ・児童の居場所に迎えに来る保護者にとっては移動距離がやや長くなる。	・現状と概ね同じ。 ・児童の居場所と保育園の両方に迎えに来る保護者にとっては移動距離がやや長くなる。	・現状と概ね同じ。 ・児童の居場所と保育園の両方に迎えに来る保護者にとっても移動距離は短い。
	体育館・プールとの関係	・体育館とプールへの動線は学校機能をできるだけ西側に寄せれば短い移動距離で計画が可能。	・体育館とプールへの動線は普通教室を校舎南側に配置すれば比較的短い移動距離で計画が可能。	・体育館とプールへの動線は比較的短い移動距離とした計画が可能。
	普通教室の環境	・既存校舎と変わらず、南向きの教室配置が可能。 ・グラウンドを一望できる。	・既存校舎と変わらず、南向きの教室配置が可能。 ・グラウンドを一望できる。	・既存校舎と変わらず、南向きの教室配置が可能。 ・グラウンドを一望できる。
	校舎の共用部の環境	・グラウンド面積を変えずに口の字型などの奥行きのある計画にすることも可能。	・建物形状が限定されるため、共用部の形状も限定される。	・口の字型などの奥行きのある計画にすることは、グラウンド面積に影響する可能性がある。
	グラウンドの環境	・既存のグラウンド面積と配置を維持することができる。	・既存のグラウンド面積より少し狭くなる。 ・給食センター跡地を活用することで、既存のグラウンド面積を維持することは可能。	・給食センター跡地を活用することで、既存のグラウンド面積を維持することが可能。
	敷地周囲への影響	・既存校舎と大きくは変わらない。	・既存校舎と大きくは変わらない。	・既存校舎と校舎配置は大きくは変わらないが、グラウンドが南側の境界線に面して配置されることで、南側の住宅と学校との距離が近くなる。
	備考	・引越しを2回する必要がある。 ・仮設校舎を給食センター跡地に建設すれば、工事期間中のグラウンド利用はしやすい。	・④の建設に係る工期分だけ工期が長くなる。 ・④の工事中は、不足する部屋（メディアセンター等）がある。 ・工事期間中も現状のグラウンド利用が可能。	

※本資料の配置/パターンのイメージは新校舎の配置パターンを示す。
※新校舎を2階建てとするか3階建てとするかで建築面積がかわり、土地利用の考え方が変わる場合がある。
※地域:地域交流施設、児童:児童の居場所

		C案（西側配置案）	D案（南側配置案）	E案（東側配置案）
配置のポイント		体育館の東側に配置（仮設なし）	敷地南側の給食センターの跡地に配置（仮設なし）	敷地東側に配置（仮設なし）
建替えの流れ		校舎建設→既存校舎解体	校舎建設→既存校舎解体	校舎建設→既存校舎解体
工程STEP図 凡例 ■ 建設建物 ■ 解体建物 ▲ 校門 ▲ 工事車両動線 --- 仮囲い --- 児童の動線	イメージ	STEP1 ①校舎建設 ②既存校舎解体 	STEP1 ①校舎建設 ②既存校舎解体 	STEP1 ①校舎建設 ②既存校舎解体 
	配置イメージ			
凡例 ▲ 校門・昇降口 ▲ 地域・学童出入口 ▲ 車両出入口	面積	小学校：6000㎡、グラウンド：8000㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡	小学校：6000㎡、グラウンド：8000㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡	小学校：6000㎡、グラウンド：8000㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡、保育園：800㎡、園庭：1000㎡
	仮設の有無	不要	不要	不要
	配置の説明	・体育館の東側に新校舎を配置する。 ・給食センター跡地を新校舎とグラウンドに活用（※校舎建設に先行してグラウンド整備が必要）	・給食センター跡地に新校舎を配置する。	・敷地の東側に新校舎を配置する。 ・給食センター跡地を新校舎とグラウンドに活用（※校舎建設に先行してグラウンド整備が必要）
比較検討項目	土地利用の有効性	・敷地南側を小学校の利用、北側を地域や学童の利用とした明快なゾーニングが可能。 ・敷地北側に学校+地域+児童の交流を促す外部空間を設けることができる。	・地域交流施設や放課後居場所施設を南側に設ける場合、敷地北側に広めのスペースが生まれる。 ・学校+地域+児童の交流を促す外部空間としてグラウンドや敷地全体を一体的に活用することができる。	・敷地南側を小学校の利用、北側を地域や学童、保育園の利用とした明快なゾーニングが可能。 ・敷地北側には学校と地域の交流のスペースとして、広めの広場が整備できる。 ・敷地北側に学校+地域+児童+保育園の交流を促す外部空間を設けることができる。
	車両動線	・車両は敷地北側からのアクセスとする。	・車両は敷地西側、もしくは北側からのアクセスとする。	・車両は敷地北側からのアクセスとする。
	児童・歩行者動線	・計画によっては校門から昇降口への距離が遠くなる場合がある。 ・児童の居場所と保育園の両方に迎えに来る保護者にとっても移動距離は短い。	・児童の居場所に迎えに来る保護者にとっては移動距離がやや長くなる。	・計画によっては校門から昇降口への距離が遠くなる場合がある。 ・児童の居場所に迎えに来る保護者にとっても移動距離は短い。
	体育館・プールとの関係	・体育館とプールへの動線は比較的短い移動距離とした計画が可能。 ・体育館東面の開口から採光を取りにくくなる恐れがある。	・体育館への移動距離は遠くなり、プールへの移動距離は大きくは変わらない。	・体育館とプールへの移動距離は遠くなる。
	普通教室の環境	・既存校舎と変わらず南向きの教室配置とする場合は、東西方向に大きい建物形状となり、グラウンド面積が小さくなる恐れがある。 ・グラウンドに対して正対するように東向きの教室配置とすることも可能。	・既存校舎と変わらず、南向きの教室配置が可能。 ・南向きの教室配置とした場合は、グラウンドは見えない。	・既存校舎と変わらず、南向きの教室配置が可能。 ・既存校舎と変わらず南向きの教室配置とする場合は、東西方向に大きい建物形状となり、グラウンド面積が小さくなる恐れがある。 ・東向きの教室配置とすることも可能だが、グラウンドは見えない。
	校舎の共用部の環境	・口の字型などの奥行きのある計画にする場合は、グラウンド面積に影響する可能性がある。	・グラウンド面積を変えずに口の字型などの奥行きのある計画にすることも可能。	・口の字型などの奥行きのある計画にする場合は、グラウンド面積に影響する可能性がある。
	グラウンドの環境	・南北軸にトラックを取る縦長のグラウンド形状となる。 ・計画によってはグラウンド面積が小さくなる恐れがある。	・既存のグラウンド面積と配置を維持することができる。 ・校舎に対して北側のグラウンド配置となることで、グラウンドに校舎の影が落ちる。	・南北軸にトラックを取る縦長のグラウンド形状となる。 ・計画によってはグラウンド面積が小さくなる恐れがある。
	敷地周囲への影響	・校舎は南北に長くなり、グラウンドが南側の境界線に面して配置されることで、南側隣地と学校との距離が近くなる。	・南側の住宅と校舎との距離が近くなる。 ・校門の位置が南に移動し、これまで校門から離れていた東側の住宅に校門が近くなる。	・校舎は南北に長くなり、グラウンドが東側の境界線に面して配置されることで、東側隣地と学校との距離が近くなる。
	備考	・配置次第では高圧線に配慮した計画が必要。	・配置次第では高圧線に配慮した計画が必要。	

※本資料の配置パターンのイメージは新校舎の配置パターンを示す。
※新校舎を2階建てとするか3階建てとするかで建築面積がかわり、土地利用の考え方が変わる場合がある。
※地域：地域交流施設、児童：児童の居場所

		F案（給食センター跡地利用なし+西側配置案）	G案（給食センター跡地利用なし+南側配置案）
配置のポイント		体育館の東側に配置（仮設なし）	既存校舎の南側に配置（仮設なし）
建替えの流れ		校舎建設→既存校舎解体	校舎建設→既存校舎解体
工程STEP図 凡例 ■建設建物 ■解体建物 ▲校門 ▲工事車両動線 ---仮囲い ●→児童の動線	イメージ	STEP1 ①校舎建設 ②既存校舎解体  給食センター跡地利用検討中	STEP1 ①校舎建設 ②既存校舎解体  給食センター跡地利用検討中
配置イメージ 凡例 ▲校門・昇降口 ▲地域・学童出入口 ▲車両出入口	イメージ		
	面積	小学校：6000㎡、グラウンド：7000㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡	小学校：6000㎡、グラウンド：8000㎡ 地域交流施設：500㎡、児童の居場所：500㎡
	仮設の有無	不要	不要
	配置の説明	・敷地の東側に新校舎を配置する。 ・給食センター跡地は利用しない。	・敷地の南側に新校舎を配置する。 ・給食センター跡地は利用しない。
比較検討項目	土地利用の有効性	・校舎北側に広めの外部スペースが生まれる。	・駐車場の配置によっては駐車場からの移動距離が長くなる。
	車両動線	・車両は敷地北側からのアクセスとする。	・車両は敷地南側と東側からのアクセスとする。
	児童・歩行者動線	・校門から昇降口への距離が遠くなる。	・駐車場の配置によっては駐車場からの移動距離が長くなる。
	体育館・プールとの関係	・体育館とプールへの動線は比較的短い移動距離とした計画が可能。 ・体育館東面の開口から採光を取りにくくなる恐れがある。	・体育館の東側を出入口とすれば体育館へは比較的短い移動距離とすることが可能。 ・プールへの移動距離は短くなる。
	普通教室の環境	・グラウンド面積を確保するため、南向きと東向きの教室配置とする。	・グラウンド面積を確保するため、南向きと東向きの教室配置をする。 ・教室からはグラウンドは見えない。
	校舎の共用部の環境	・ロの字型などの奥行きのある計画になる。	・ロの字型などの奥行きのある計画になる。
	グラウンドの環境	・南北軸にトラックを取る縦長のグラウンド形状となる。 ・グラウンド面積が小さくなる。	・計画によってはグラウンド面積が小さくなる。
	敷地周囲への影響	・給食センター跡地が宅地となった場合は一部校舎と近くなる。	・東側の宅地との距離が近くなる。 ・給食センター跡地が宅地となった場合は校舎と近くなる。
	備考	・工事期間中のグラウンド利用が難しい。	・工事期間中のグラウンド利用ができない。

※本資料の配置パターンのイメージは新校舎の配置パターンを示す。
※新校舎を2階建てとするか3階建てとするかで建築面積がかわり、土地利用の考え方が変わる場合がある。
※地域：地域交流施設、児童：児童の居場所

（２）配置検討の概要

配置案は現校舎の位置に新たな校舎を建て替える案（現状配置案）、仮設校舎を極力なしとしながら現校舎の中庭を活用して可能な限り敷地北側に校舎を配置する案（Ａ案）、既存校舎の南側に配置する案（Ｂ案）、体育館の東側に配置する案（Ｃ案）、給食センター跡地に配置する案（Ｄ案）、敷地東側に配置する案（Ｅ案）、給食センター跡地の利用をせずに体育館の東側に配置する案（Ｆ案）、給食センター跡地の利用をせずに既存校舎の南側に配置する案（Ｇ案）の計８案を比較検討しました。

各案の概要は以下の通りです。

現状配置案：現状の配置を維持できるが、仮設校舎が必須となり、引越しを２回する必要があります。

Ａ案：現状の配置と近い配置が可能だが、工期が長くなり、工事期間中の室の確保に課題があります。

Ｂ案：既存校舎跡地の活用が課題だが、給食センターの跡地を活用すれば既存と同等のグラウンド面積を確保した計画が可能です。

Ｃ案：校舎とグラウンドの向きがかわるため教室の配置には工夫が必要だが、給食センター跡地を活用すれば既存と同等のグラウンド面積を確保した計画が可能です。

Ｄ案：既存と同等のグラウンド面積を維持した計画が可能だが、体育館との動線や南側近隣への影響が課題です。

Ｅ案：校舎とグラウンドの向きがかわるため教室の配置には工夫が必要となり、体育館との動線や東側近隣への影響も課題です。

Ｆ案：校舎とグラウンドの向きがかわるため教室の配置には工夫が必要となり、給食センター跡地の利用をしないため、工事期間中のグラウンド確保が難しいです。

Ｇ案：給食センター跡地の利用をしないため、工事期間中のグラウンド確保が難しいです。

（３）配置検討の結果

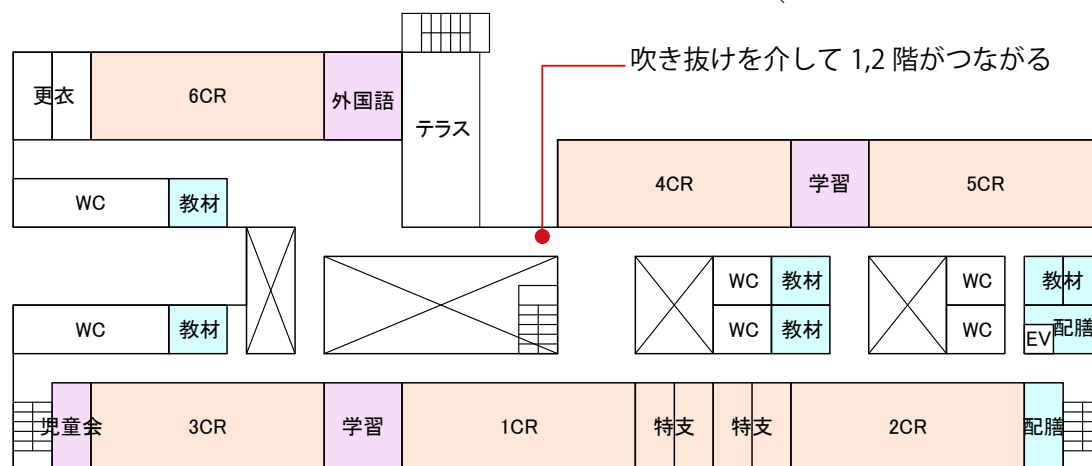
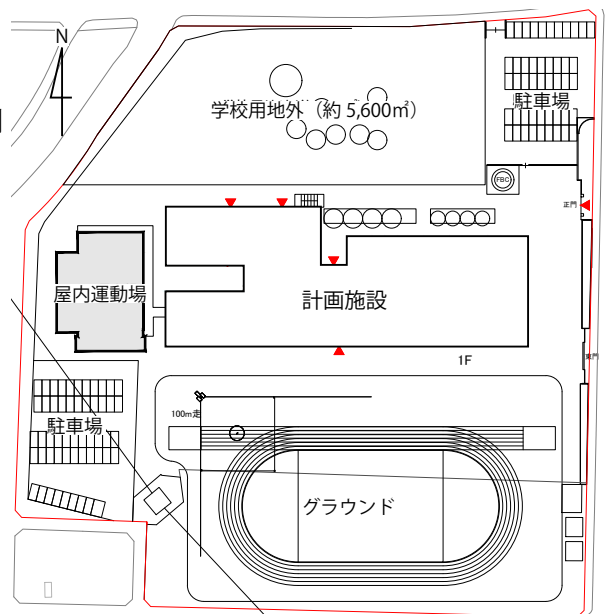
比較検討の結果、現状配置案は仮設校舎となり２回の引越しを要するが、給食センター跡地を利用すれば仮設校舎なしで計画が可能であることから、仮設校舎なしで計画します。また、工事期間中の室確保やグラウンド面積の確保が難しいＡ案、Ｆ案、Ｇ案、と体育館との動線や近隣への影響が大きいＤ案、Ｅ案は施設整備をするうえで課題があります。Ｂ案、Ｃ案については仮設校舎なしで計画可能で、他案で課題となっている動線や近隣への影響の問題、工事期間の問題が少なくなります。

以上から、Ｂ案、Ｃ案を配置の基本方針としました。基本構想・基本計画期間で実施した地域ＷＳでは、Ｂ案、Ｃ案の検討内容に対して、屋外スペースやグラウンドの配置、学校施設との共用利用などについて意見がありました。地域ＷＳで出た意見も踏まえて、Ｂ案、Ｃ案の配置をもとにより詳細な配置平面計画の検討を進めます。

5-4. 配置平面案の検討

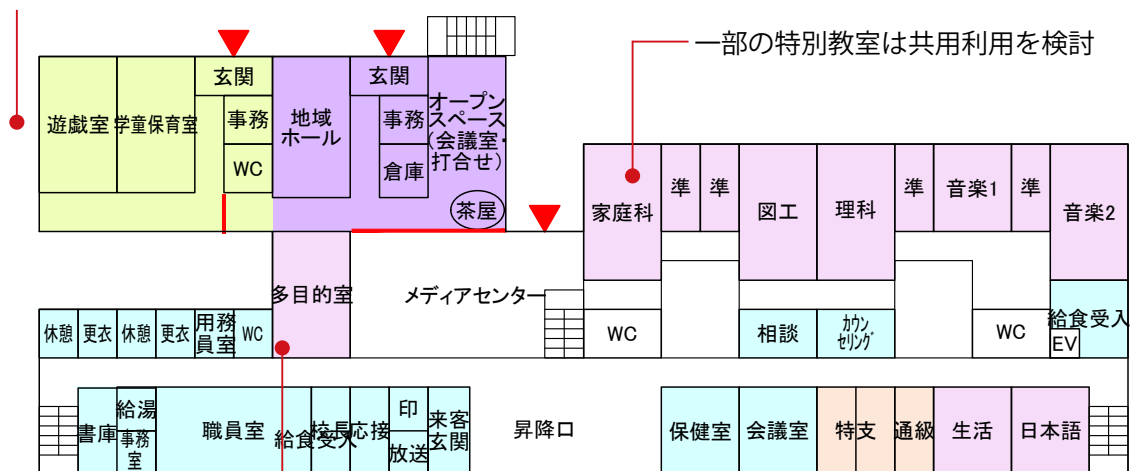
(1) 既存校舎の南側に配置

比較検討の結果から、既存校舎の南側に配置する案の配置平面の検討を行いました。

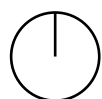


2F

児童の居場所、地域交流施設の近くには
屋外の活動スペースを設置



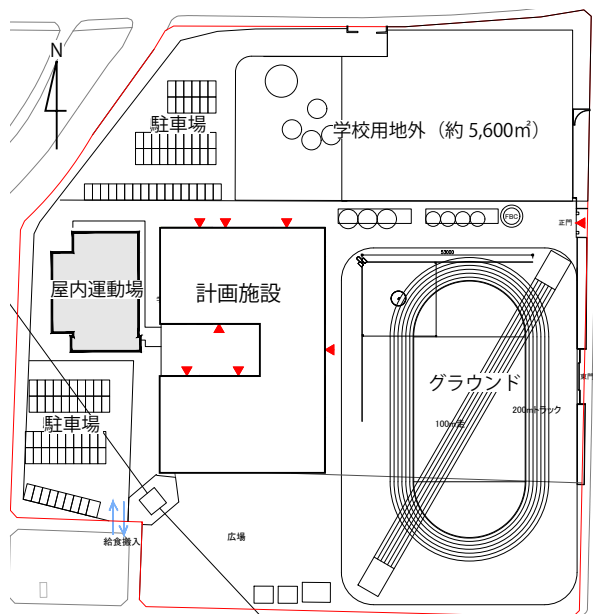
1F



様々な活動ができる多目的室

(2) 体育館の東側に配置

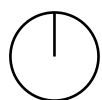
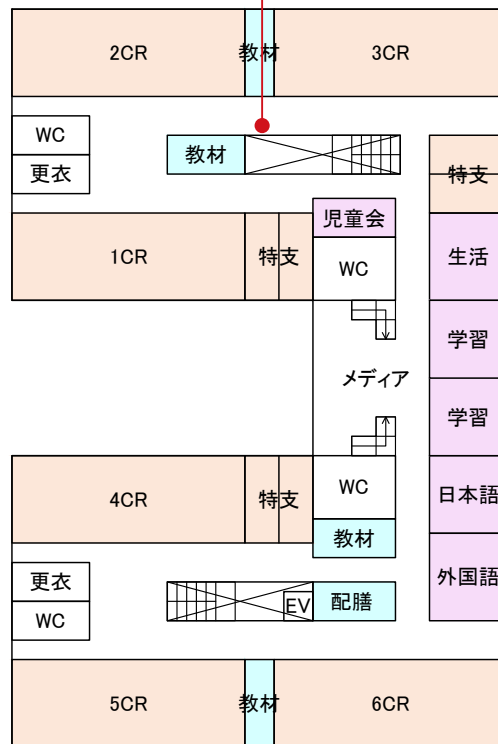
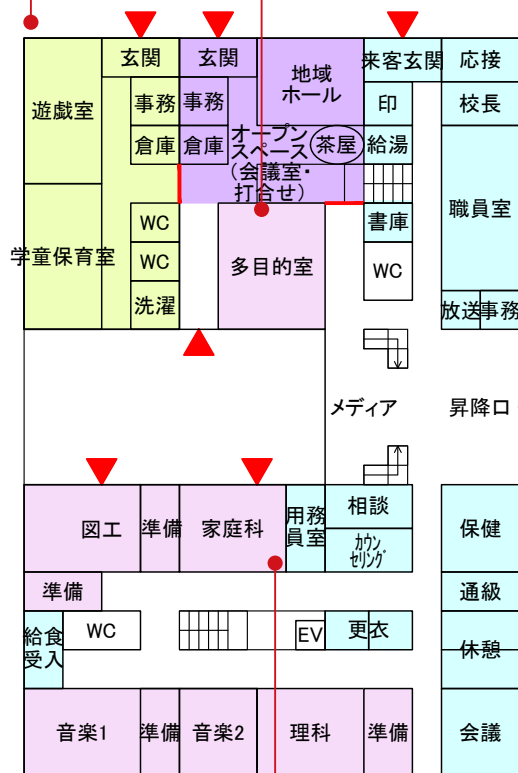
体育館の東側に配置する案の配置平面の検討を行いました。



児童の居場所、地域交流施設の近くには屋外の活動スペースを設置

吹き抜けを介して1,2階がつながる

様々な活動ができる多目的室



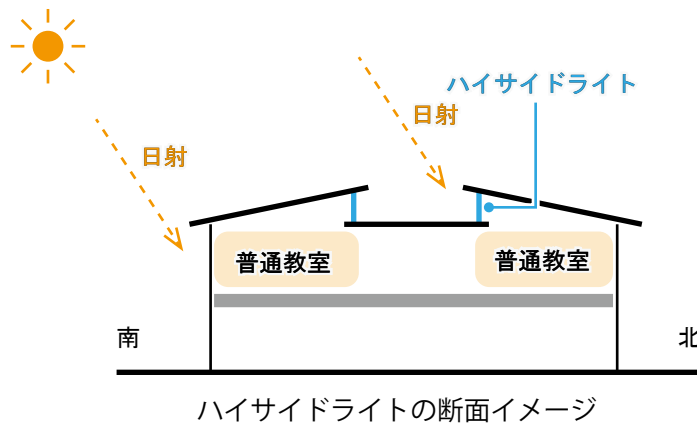
一部の特別教室は共用利用を検討

1F

2F

（３）配置平面検討の概要

既存校舎の南側と体育館の東側に配置する案の配置平面の検討を行いました。普通教室については南向きに加えて北向きにも配置することで、２階建てで計画でき、北向きの普通教室はハイサイドライトを確保することで、南向きの普通教室と同様に昼光を確保した計画が可能です。また、地域交流施設と児童の居場所は体育館や特別教室の時間利用がしやすいように隣接した配置とし、学校の中心にはメディアスペースを確保し、１、２階の吹き抜けを介してメディアスペースを中心とした一体感のある施設計画が可能です。



（４）配置平面検討の方針

既存校舎の南側と体育館の東側に配置する案をベースに、より詳細な配置平面を検討し、配置案の方針を今後決定します。

6. ワークショップについて

6- 1. 背景と目的

本市では、乙川東小学校の校舎の更新に併せた複合化の検討をするにあたって、地域の現況、複合施設の活用方法や配置計画のアイデアなどを市民が語り合える場として、ワークショップを実施しています。地域のコミュニティづくりを目的とした市民協働課が主導するワークショップの中で、複合化する施設及び土地利用計画の検討に際して、地域からの要望をとらえ、計画に反映することを目的とします。

6- 2. 基本構想・基本計画期間のワークショップの概要

基本構想・基本計画期間では計5回のワークショップを開催しました。ワークショップでは、有効な意見収集ができるよう、複合化施設の利用や活用方法の要望を引き出すための事例紹介や考え方の要点等の説明を行いました。計5回のうち、4回は複合化施設での過ごし方など基本計画の策定に向けた要望をヒアリングし、5回目でヒアリング内容を反映した配置計画案をフィードバックしました。ワークショップの実施スケジュールと各回の実施内容及び、説明内容については下記の通りです。

年	2024年							2025年				
年度	令和6年度										令和7年度	
月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
工程												
ワークショップ (WS)				第1回 9/14		第2回 11/23	第3回 11/30	第4回 12/14		第5回 2/22		
WS実施内容	第1回 お互いを知ろう！ ～おつひのマル秘？ 強みと弱み			第2回 学校タンケン隊！ ～乙川東小の魅力や 価値を再発見		第3回 物語をつくろう！ ～複合施設の使い方 過ごし方		第4回 描いてみよう！ ～思いをカタチに。 デザインゲーム		第5回 確認しよう！ ～施設整備のコンセプト＆ 方向性		
説明内容	実績とプロポーザル 時の提案内容の紹介			学校タンケン（フィー ルドワーク）の留意点		シナリオライティング のヒント		配置のポイント		配置計画案		

6- 3. 各ワークショップの実施内容と成果のまとめ

(1) 第1回

○WSの概要

- ・開催日：2024年9月14日(土)
- ・開催時間：午前9:30-12:00
- ・開催場所：乙川東小学校2階図書室
- ・テーマ：お互いを知ろう！～おつひのマル秘？強みと弱み

グループに分かれて乙川東小学校区や乙川東小学校の「強み」と「弱み」について付箋にアイデアを出しながら意見交換し、「強み」と「弱み」、おつひの「未来キーワード」を考えて発表を行いました。ワークショップに先立ち、東海地方や学校の実績紹介、学校づくりで大事にしていることなどを説明しました。

○説明内容 実績紹介と学校づくりについての考え方を共有

・実績紹介

【知多編】 知多南部斎場、日本福祉大学（美浜キャンパス）、ミツカン本社ビル

【学校編】 飛島村小中一貫校、亀山市立関中学校、多気町松阪市学校組合立多気中学校、いなべ市立石榑小学校、いなべ市立藤原小中学校、いなべ市立笠間小学校、松阪市立鎌田中学校、中津川市立福岡小学校

・学校づくりについて

【大切にするコンセプト】

複合化にあたって、学校の「学びのわ」と地域との「交流のわ」をつくることで、地域づくりの大きなわをつくれます。

【学校づくりで大事にしていること】

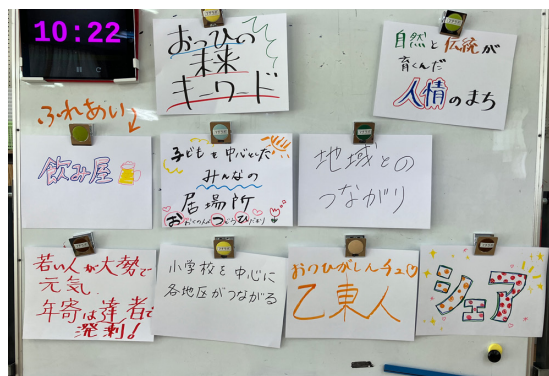
行政、教職員、児童および地域・保護者・子どもたちの想いを聞いて、地域に愛される学校をつくれます。

○成果への総評

乙川東小学校の強み（祭りや伝統、人がよい、住みやすい）や弱み（交通が不便、担い手や交流の不足、子どもの遊び場の不足）についての意見から地域への理解が深まりました。



グループワークの様子



グループワークの成果

(2) 第2回

- ・開催日：2024年11月23日(土祝)
- ・開催時間：午前9:30-12:00
- ・開催場所：乙川東小学校2階図書室
- ・テーマ：学校タンケン隊! ~ 乙川東小の魅力や価値を再発見

グループに分かれて乙川東小学校内を散策し、校内で気になったところをカメラで撮影し、「ここはイイネ! (魅力や価値)」と「なったらいいな! (提案や妄想)」といったアイデアを、マップに記載し発表をいたしました。校内の散策に先立ち、タンケンで見るとすべきポイントやコソの説明を行いました。

○説明内容 学校を散策しアイデアを探す際のポイント紹介

- ・思い出を探してみよう FBC花壇をタイルアートに継承した事例を紹介
- ・ワクワクするものを探そう 大きな滑り台がある事例を紹介
- ・心地いい場所を見つけてみよう 木造の木のぬくもりや天井が高く風が抜ける空間がある事例を紹介
- ・あったらいいなを想像しよう 大きな大階段で発表会を行う学校の事例を紹介

○成果への総評

「ここはイイネ! (魅力や価値)」

- ・多くのチームでステンドグラスへの言及があり、玄関のぜんまい時計の歴史など、乙川東小学校の歴史の継承に繋がるものへの発見が多くありました。
- ・外部空間については、広くて整形なグラウンドや、FBC花壇への言及が多くありました。

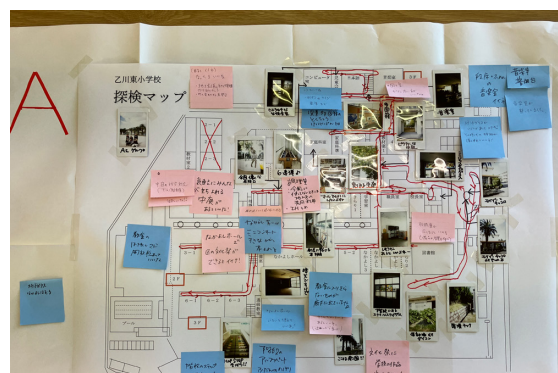
「なったらいいな! (提案や妄想)」

- ・校舎内へは備品の収納や教室ロッカー等の収納スペースを充実させたい意見が多く出ました。
- ・グラウンドやFBC花壇の継承に加え、今ある中庭に対して魅力を感じ、学校のみでなく地域住民も立寄れるスペースになっていくことを望む提案がありました。
- ・図書室は大人から子どもまで、地域で利用できる図書館とする提案がされました。

欲しいものや機能だけでなく、現校舎の改善点や子どもの参加者からの視点など設計に活かせる意見を聞くことができました。



グループワークの様子



グループワークの成果

※まとめ作成：まち楽房有限公司

■ここはイイネ！（魅力や価値）

	A	B	C	D	E
昇降口	・昇降口 銅像	・レトロな木製スノコ		・明るい昇降口 ・明るくて気持ちがいい	・昇降口の正面の像と中庭の緑がステキ
入口～掲示	・ステンドグラスがいっぱいあってステキ！その時代の特徴が描かれていてイイネ！		・食育に力を入れている	・記念のステンドグラス	・おきなのつぼの古時計。今でも毎週時計屋さんがぜんまいを巻きに来る！
	・児童多国籍の特徴、掲示板とか		・掲示板に1年の活動が示してある	・合掌の模型、富山との交流のあかし	・ぜんまい時計、音もステキ！536～い！三輪時計店
					・素敵なステンドグラスがお出迎え
					・学校生活がよく分かる
					・おつひが一目瞭然
					・エゴの可視化
					・鏡を利用して身長測定
					・漢検、数検の機会を乙小PTAさんと協力し、去年から開催しているそうです！（乙中で一緒にやる機小さんも入るらしいです）
					・PTAの他校との協力がすごい！今時縮小している所が多いのに…かつこいいです！PTAさん也使える部屋を！
					・卒業生の思い出出を刻む
階段	・階段のアルファベット、ふだんののぼりで楽しく学べる	・階段の文字（英文字も含む）アイデアが 良い	・日常的に英語に触れる工夫	・階段を使った勉強	・階段を利用して英語の勉強
	・階段のステップ、かわいい！	・階段の表現が分かりやすく面白い		・うちゅうかいだん	・階段の学びの言葉
	・階段の掲示、単語など	・開放感のある階段、窓＋ステンドグラス			
	・階段にある素敵なステンドグラス				
教室～廊下	・教室のはきだし窓、開放感があっていいな	・各人の机に名前が表示してありましたが、責任を持たせるといこととモノを大事にする 試みが伺え良い	・作品の掲示	・廊下のあるところにある本だな	
			・身近な所に本		
なかよしホール	・ミニコンサート聞ながら本読める	・広くて大勢での室内遊びに最適！	・みんなが集まる所がある	・なかよしホール。色々な用途に使える	・みんなが使ええるなかよしホール
	・いろいろ使えてイイネ			・学校の真ん中にオープン（多目的）ホール。閉じることもできる	
	・なかよしホールのステンドグラス			・低学年の図書、オープンな所	
音楽室	・音楽室が整っていた				・音楽室 段床教室
	・音楽室譜面台				
	・段床＋ふめんの音楽室イイネ				

	A	B	C	D	E
図書館、放送室、保健室、家庭科室、日本語教室		・手づくりの室名札（放送室）	・ひなたぼっこができる（教室以外で）	・なべ（家庭科室）	・みんなが使いやすい保健室
			・地域の特徴！いろんな文化を知れる（日本語教室）		
		・3階からの景色			・おつひの町が一望できる
正門～運動場	・運動場de大根	・広い運動場、最高！	・毎朝見る校訓の碑	・運動場の遊具人気	・運動場が広い、形が良い
	・モリゾーとキッコロdeヤシの木	・玄関前の木に貼ってある目、鼻の表現（白板）がおもしろい	・ポスト	・たのしいブランコ、いちりん車	・広いグラウンド
			・みかんと柿がなります	・ポスト	・フェニックス、広い運動場
					・フェニックス、学校の顔、撮影スポット
					・フェニックス、おつひのシンボル！！歴史！映える！卒業写真
					・雪山になる小山
					・測量基準点がある、三角水準点
					・市街地へポールが出ない高い高いフェンス、子ども達のびびり遊べる
					・常滑焼 リサイクル？
			・FBC花壇が自慢	・FBC缶から準備素敵！	・FBC受賞歴素晴らしい
花壇				・FBC花壇の周り、ポランテア	・FBC花壇、おつひの伝統！映える！
中庭	・実りある中庭		・中庭が秘密基地みたい	・中庭の雰囲気	・今はなき「愛知池」。愛知県をかたどった地形や池が中庭にあった
				・気持ちのいい中庭	・メタセコイヤが立派

■ なったらしいな！（提案や妄想）

	A	B	C	D	E
収納庫	・物が出ていて危なくないかな				
	・教室に入りきらないものが廊下に出ているなあ				
	・収納庫が広くなるといいな（備品の放置が多い）				
ロッカー	・廊下の荷物（ファイル、なわとびなど）たくさんあり、きちんとロッカーあるといいな（近いからいいが）		・個人のロッカー		・1人ずつ大きいロッカーほしいよね
					・学用品を収納できるスペースがほしい
図書室		・大人も読みたい本		・大きな図書館があるといいです	・図書館を1階に。地域の人達も利用できたらいいな
なかよしホール	・なかよしホールで区の文化祭ができるといいな	・天井の高いホール	・ピアノや卓球台を自由に使えるといいな	・なかよしホール、富山県たいら村東小学校と姉妹校、富山県の木材を床に使ってほしい	
	・文化祭に学校の作品を出してほしい				

	A	B	C	D	E
ランチルーム					・ランチルームがあったら…たのしい教室、多目的ホールとしても使えるし
調理室、図工室、音楽室	・調理室、今風に。IHとか。				・特別教室、音楽室、家庭科室、図工室は地域の人も来てもいいな
	・図工室 もう少し広い方がいいなあ…				
	・調理室、使っていない時は地域へ共同利用				
陽当たり		・広い明るい廊下		・教室の陽当たり	・廊下がちょっと暗いなあ
階段					・階段の手すりは両側にあった方がよい
水道			・冷たい水が出るという ・あたたかい水が出るという		・階段、避難の時狭そう
トイレ			・便座が温かいという ・トイレの中が見えてしまう。見えない方がよい		
運動場		・学校を避難所として使用する場合の防災倉庫の大きいものは必要では！		・グラウンド砂、土質悪い	
				・グラウンドの水はけ	
				・風→砂が飛ば ・大きなすべり台、みんなのれるブランコ、いちりんしゃをもっとあんなげんに	
中庭	・中庭の防災対応（テント、駐車場）	・中庭の日当たり、遊べる空間			
	・気軽にみんなが立ち寄れる中庭があるといいな！	・せつがくの中庭を何か人が集まるスペースがあれば			
	・中庭にベンチほしいな!!!	・木をなくして遊べるスペースに			
映え！					・FBCがきれいに撮れる校舎
					・入学式、卒業式で記念写真が撮れるスポットがほしい
					・卒業写真が撮りたくなる場所
その他	・町を見渡せる展望台	・もう少し土がいじれる場所が増えたらいいなー	・外の時計がステキだという ・教室が遠いからもっと移動をラクにしたい	・愛知県の木材を使って学校を ・災害時に地域に役立つ学校を	・窓ガラス、2重窓枠 樹脂製 ・いたるところに段差 ・駐輪場には屋根がほしい
	・地球儀、大きな世界地図（プラネタリウム）				

(3) 第3回

- ・開催日 : 2024 年 11 月 30 日 (土)
- ・開催時間: 午前 9:30-12:00
- ・開催場所: 乙川東小学校 2 階 図書室
- ・テーマ : 物語をつくろう! ~ 複合施設の使い方・過ごし方

グループに分かれて複合化施設で誰がどういった過ごし方をしたらよいか、について様々なシーンを思い浮かべてアイデアを書出し、それらのシーンをつなぎ合わせて物語をつくらせて朗読することで、色んな人の様々な施設の使い方のイメージを共有しました。ワークショップに先立ち、複合化施設の事例や複合化の際に考えるポイントなどの説明を行いました。

○説明内容 過ごし方の物語を書く参考として、複合化事例や考えるポイントを紹介

【実績紹介】

- ・複合施設ってなに!? 複合化施設についての説明
- ・志木市立志木小学校 市立図書館と公民館と学校の複合事例
- ・近江八幡市立桐原小学校 地域交流施設と学校が一体化した事例
- ・松阪市立鎌田中学校 地域交流施設の事務室のみが学校内にあり、学校と地域が教室を共用する事例
- ・いなべ市立石榑小学校 学校内に地域のための居場所がある事例

【考えるポイント】

- ・学校と地域の距離感
- ・子どもと地域は日常的に交流? イベント時に交流?
- ・地域は学校の施設をどう使い、どんな活動をしたい?
- ・学校が地域の人と一緒にしたいことは? 地域の人にしてほしいことは?

○成果への総評

それぞれの物語 (WS 成果) の中から、ちりばめられた要望の背景やシーンを読み取れました。

- ・小学生のみでなく、中高生の居場所としても利用できることが求められていました。
- ・地域の人や保護者がほっと一息できる空間を設けました。
- ・地域の行事や季節行事を乙川東小学校で行い地域交流を深めました。
- ・地域で学校をサポートしたいです。

他



グループワークの様子



グループワークの成果

おつひ小学校区 地域のみらいミーティング③ ワークシートまとめ（機能別整理）

2024.11.30

※まとめ作成：まち楽房有限会社

	主語	過ごし方	必要なアイテム
居場所	・小学生	・放課後に過ごせる場	
	・小学生	・授業後に集まって学童。児童館でわいわい	・児童館
	・子ども	・大声を出す	・注意されない空間
	・小学生	・地域の拠点	
	・小学生、学校に行きたくない子	・交流、登校	・交流室
	・卒業した小学生たち	・小学生たちのお兄ちゃんお姉ちゃんとして学校に来る	
	・小中学生	・子どもどうしの時間	・安全な部屋
	・中学生	・先生や親以外と気軽に話す	
	・中学生高校生	・ふらっと立ち寄ってくれる	
	・高校生、大学生	・人生の相談	・食べても飲んでもOKな部屋
	・放課後の小学生、老人	・読書、宿題	・施設の鍵の管理
	・家に居づらい主婦	・ほっとできる	・ホッとできる空間
	・地域が	・小学校で当たり前に集まれる基盤づくり	
	・3才、こども	・遊園地	
遊ぶ	・赤ちゃん	・遊ぶ場所	
	・小学生（兄弟いない）	・赤ちゃんや幼児と一緒に遊ぶ、世話をする	・赤ちゃん、親子の場所
	・小学生	・自由に遊べる、ゲームもOK	・オープンスペース
	・子ども	・学習	・学習スペース、机、イス、本棚、クッション、ホワイトボード
	・学校に早く来た小学生	・自習・読書	・場所、机、イス
	・小学生、中学生	・宿題、勉強	・図書室、交流室
	・中学生	・みんなで集まって受験勉強	
	・中学生	・宿題、読書	・図書館
	・中学生	・放課後、夏休みに勉強	・涼しい勉強・休憩スペース
	・暑い夏休みに中高生が	・自習	・自由に使える自習室
勉強 宿題	・高校生	・勉強	・自習室、空き教室
	・高校生、大学生	・勉強する、教え合う	・学習室
	・高校生	・受験勉強	・静かなスペース
	・高校生	・卒業生が集って受験勉強	
	・小学生が	・宿題、勉強をする（教えてもらう）	・量の部屋
	・小学生、中学生、ボランティア学 生、地域の方々	・宿題やるう会	
	・学校に行かないを選んだ子	・先生以外から学べる	

読書	・地域の人	・相互学習（教えるサポート）	・図書室、交流室
	・小学生	・本を読む	・図書室
	・始業前の小学生、暇な老人	・図書室で読書、宿題	・入室管理の鍵
	・大人達	・専門的な本を読む	・図書室
	・小学生、地域の方々	・読書交流会	
リモートワーク	・我が子を送った保護者	・子どもに本を読む	・教室、図書室
	・地域の人	・リモートワーク、会議	・空き教室
	・地域の大人	・静かに働ける	・ワーキングスペース
	・結婚して子どもが生まれたら	・ママ友と集まって…	
	・孫がきたら	・朝夕の見守り、その後のお茶会	
お茶、 モーニング、 おしゃべり	・1年生の親	・お迎えの前にお茶を飲む	・サロンスペース
	・新入生のお迎えの保護者	・お茶を飲みながらおしゃべり	・テーブル、イス、お茶を飲める用具
	・高齢者	・茶会、談話	・水屋、イス、机
	・交通当番を終わった親	・一息つく	
	・地域の人	・モーニング	・共用スペース、キッチン
	・小学生の親	・お茶	・カフェ
	・地域の人	・お茶とおしゃべり	・交流室
	・地域の人	・お茶、軽食、おしゃべり	・共用スペース（日当り良港）、キッチン
	・登校を見守る大人	・コーヒーを飲む	・くつろげるソファ
	・子ども達	・サッカーをしたあと、あったまり、お茶を飲む	・暖房の効いたふれあいルーム
ランチ	・小学生	・みんなで給食	・ランチルーム
	・地域の人	・ランチ（給食）	・交流室
	・小学生と地域の人	・いっしょにごはんを食べる	・大きめの給食を食べる場所
	・地域の人、小学生	・自由にランチを食べる	・机、イス
	・リモートワークしているサラリーマン	・お弁当ランチ	・イスとテーブルと電源
子ども食堂 ・調理	・ボランティア	・子ども食堂	・家庭科室
	・子ども達	・土日集まれる子ども食堂	・調理室、食堂
	・ボランティア	・子ども食堂朝食版	・家庭科室
	・大人	・飲食を自分たちでできる	・家庭科室
	・パパ友、ママ友	・ちよつと飲む	・カウンタバー
お酒	・大人	・夕涼み（ビアガーデン風）	・テーブルセット
	・先生、学童を利用した大人	・宅配スーパーを利用	・玄関
販売・買物	・子ども食堂、地域飲食店	・総菜販売	・オーブンキッチン
	・地元のパン屋さん	・パンを売る	・売店、キッチンカーが入るスペース
	・小供合、区長など	・会議	・なかよしホールみたいな

主 題	地域の子供会等	議題を考えたり自由に使う	机、イス、文具
習い事 ・クラブ活動 ・セミナー	・小学生	・議題を考えたり自由に使う	・教室
	・塾を開きたい大人	・習い事を開く	・教室
	・主婦	・カルチャースクール	・特別教室
	・小学生、中学生	・部活	
	・小学生と大人	・将棋で対決	・将棋盤、場所
音楽	・クラブ活動をする子ども	・クラブをする	・将棋盤
	・地域の人	・セミナー等開く	・空き教室
	・中学生	・楽器を思いっきり吹く	・防音施設
	・中高生	・コンサート、読書	・多目的スペース、ピアノ、カホン、本棚
	・地域の人	・ピアノを弾きに来る	・ピアノ
工作	・地域の人	・休日に演奏	・観客も入れるスペース
	・歌の好きな人	・カラオケをする	・大型TV付のホール
	・大人	・DIYで物を作る	・工具がそろった工作室
	・小学生、中学生、地域の方々	・工作教室	
	・6年生	・卒業記念レングづくり	・レング、スペース
発表会	・地域の大人も子どもも	・特技発表会「おひつステージ」	・屋外ステージ、ピアノ
	・老人会の人達	・カラオケやダンスを発表する	・文化祭ができる交流広場（ホール）
	・大人	・学芸会、文化発表会	・ホール、演芸場
	・小学生	・地域の芸能大会	・見学する
	・子ども達	・みんなで映画等を見る	・視聴覚室
映画会	・地域の人と子ども達が	・区民展として作品を展示	・展示できるスペース
	・小学生、地域の方々	・文化展	
	・地域の人	・敬老会に参加する	・ステージ付ホール
	・子育てに一段落した40～50代	・健康づくり	・無料で使える体育館
	・じじ、ばば	・ヨガ、体操	・体育館、ホール
体操、 健康づくり	・地域の人	・ジム	
	・高齢者	・体操	・広いスペース
	・小学生、地域の方々	・冬太りしない会、体操教室	
	・子ども	・アーバンスポーツ、スケボー、パルクールとか	・ひろいスペース
	・PTA、地域の人	・運動（卓球、バレー）	・スポーツ道具、倉庫
スポーツ	・地域の人	・暑い中でもスポーツできる	・エアコンのある体育館
	・小学生	・体を動かす	・体育館
	・小学生	・スポーツ（部活なくなる）	・校庭
	・地域の人、小学生	・卓球	・軽運動できる部屋

	・地域の人 ・地域の人 ・30歳、先生 ・健常者 ・地域の人	・ボールゲームを楽しむ ・軽い運動 ・スポーツの拠点 ・スポーツ ・スポーツ等をする	・体育館 ・校庭 ・ストレッチ器具 ・体育館
運動会	・未就学児、小学生 ・地域の人達	・ミニ運動会 ・運動会に参加	・多目的室スペース、eスポーツ、ゲーム機 ・いろいろなゲームを一緒にする
外で遊ぶ	・地域の人 ・子ども達 ・小学生 ・児童や小さな子達 ・小学生と親 ・子どもと大人 ・子ども連れ、家族連れ	・土日でも遊びに来られる ・暑い夏でも遊べる ・外で遊ぶ ・どんぐりや木の実を拾う ・雪が積もった時に雪合戦 ・雪合戦と雪見酒 ・新年に風揚げ	・遊具がたくさんある所 ・日陰の大きなスペース ・ちよとしたグラウンド ・中庭と樹木 ・中庭、運動スペース、コタツ、まきストーブ、酒 ・大きなグラウンド
プール、水遊び	・周辺の人達 ・小学生と乳幼児 ・子ども達 ・地域の人	・プールに入る ・水遊び、プール ・水遊び ・プール	・広いプール ・中庭、縁側、川、プール、水でっぼ ・浅い川や池（噴水）
露天風呂		・ろてんぶろ	
散歩	・老夫婦、地域の人、ご老人など ・地域の人	・散歩にくる ・散歩のついでに花や木を楽しむ	・季節を感じる植物
防災・キャンプ	・親子 ・子ども食堂スタッフ	・BBQ、キャンプ ・防災訓練+炊出し	・BBQコンロ、デイキャンプ場 ・大鍋、食材
花壇の手入れ	・地域の人 ・花を育てたい人	・花壇の手入れ ・花壇づくり	・中庭、花壇 ・花壇
お花見	・親子、大人、お年寄り ・地域の人 ・周辺の人達 ・地域の人 ・親子 ・地域の人	・行程、中庭、縁側でお花見会 ・桜を見ながらお花見 ・お花見 ・お花見できる ・お花見 ・学校を使ってお祭り	・キッチン、ざぶとん、ブランケット、おつまみ、酒 ・花見スポット ・桜の広場 ・桜とベンチ、キッチンカー ・さくら
お祭り 夏祭り	・小学生以下の子ども ・小学生、中学生 ・地域の方 ・地域の大人も子どもも	・縁日を楽しむ ・地域の盆踊り（夏まつり） ・盆踊り、夏祭り ・盆踊り（夏まつり）	・縁日を開く場所 ・運動場 ・広場（屋根がある広場） ・盆踊りできる場所

	子どもと大人	夏祭りの開催	広い場所
その他の 季節行事	・小学生、地域の方々	・夏祭りの開催	
	・子どもと大人	・夕涼み会	
	・小学生	・月見をしながら夜の屋外映画会	・下にこしかけられる階段状の広場
	・小学生	・流しそうめん	・竹、食材
	・小学生	・たき火と焼いも	・たき火できる空間と環境、いも
	・小学生	・焼いも	・畑、苗
	・親子、カププルで	・クリスマス、イルミネーション	・クリスマスツリー
	・親子たち	・クリスマス会で使う飾りつけ	
	・地域の方、大人、小学生	・もちつき大会	・きね、うす
	・子どもと大人	・もちつき大会	・雨でも使用できる屋外ひろば
	・子ども達と地域の人	・もちつきできる	・広場と調理室
	・小学生、地域の方々	・おもちつき会	
	・小学生	・もちつき体験	・うす、きね
	・地域の方達	・毎日のように学校にいてくれる	
地域の 学校サポート	・小学1年生	・学校に慣れる	・お世話する地域の大人
	・地域の人達と小学生	・笑顔であいさつ運動	
	・PTA	・子どもの様子を見る、授業に参加する（朝）	
	・PTA	・子どもの様子を見る、授業に参加する（昼）	
	・小学生、地域の方々	・新1年生歓迎会	
	・小学生、地域の方々	・みんなの交通教室	
	・地域の人達	・入学式に出席して花束を渡す	・入学式会場（体育館）
	・6年生 + お祝いたい人	・6年生を送る会	・たくさんの方が集えるホール
	・1年生・地域に詳しい住民	・おつひ探険	
	・同年が集って	・厄年の寄付	
	・お年寄り	・在宅、地域介護	・泊まれるためのベッド、食事提供
		・半田市が全国的にも有名な地域と学校のつながる例となる	
	・この小学校で育った子達	・おつひに戻って盛り上げる	
		・乙東（おつひ）が半田の他の学校とつながり合う	
その他	・先生の家族	・学校自慢	
	・幼保の親	・学校見学会	
	・新入生	・学校探険	・案内する上級生

(4) 第4回

- ・開催日 : 2024年12月14日(土)
- ・開催時間: 午前9:30-12:00
- ・開催場所: 乙川東小学校2階図書室
- ・テーマ : 描いてみよう! ~ 思いをカタチに。デザインゲーム

グループに分かれて複合化施設の1人ひとりの思いを描く完成後のイメージや妄想を絵カードにして紹介し合い、配置のイメージや校内にほしい場所などを地図に書き込んで共有しました。ワークショップに先立ち、建物の配置計画を考える際のポイントなどの説明を行いました。

○説明内容 建物配置を考えるポイントを紹介

【実例による配置の解説】

- ・複合施設ってなに!? 複合化施設についての説明のおさらい
- ・配置図、平面図って!? 配置図・平面図についての説明
- ・いなべ市立石榑小学校 地域花壇や芝生広場、モニュメントなど敷地内の特徴的な要素と配置の考え方を紹介

【考えるポイント】

- ・まわりとの関係を考えよう 道路や体育館、高圧線など
- ・動線をイメージしよう 敷地や建物の出入口を考える
- ・地域の未来拠点を考えよう どんな使い方・過ごし方がしたいか考える

○成果への総評

- ・校舎配置の観点から見ると、敷地に対して東・西・南・北それぞれに置く案が作成されました。
- ・全てのチームで、グラウンド以外にも芝生広場や屋根付き広場などの屋外空間を設けていました。
- ・地域施設と学童、地域開放を考慮した施設（体育館など）をまとめて配置し、駐車場から近い位置に配置している傾向が見られました。



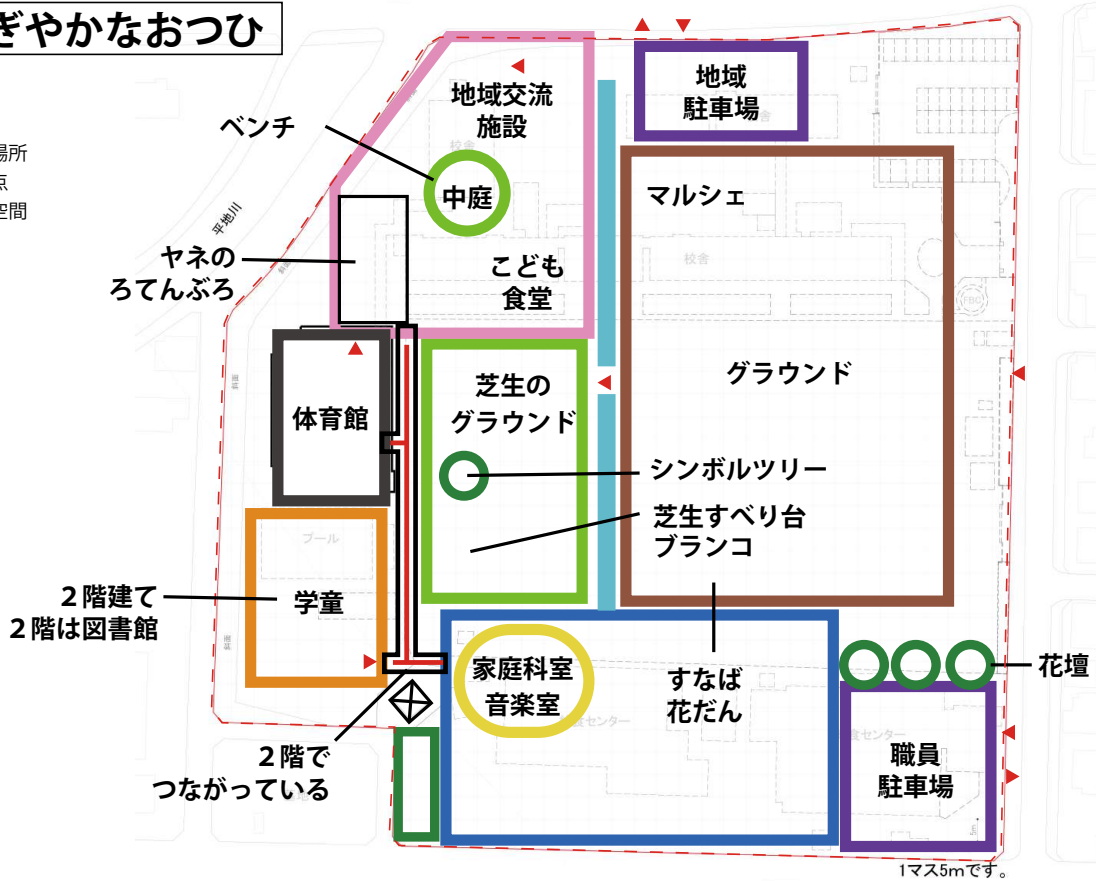
グループワークの様子



グループワークの成果

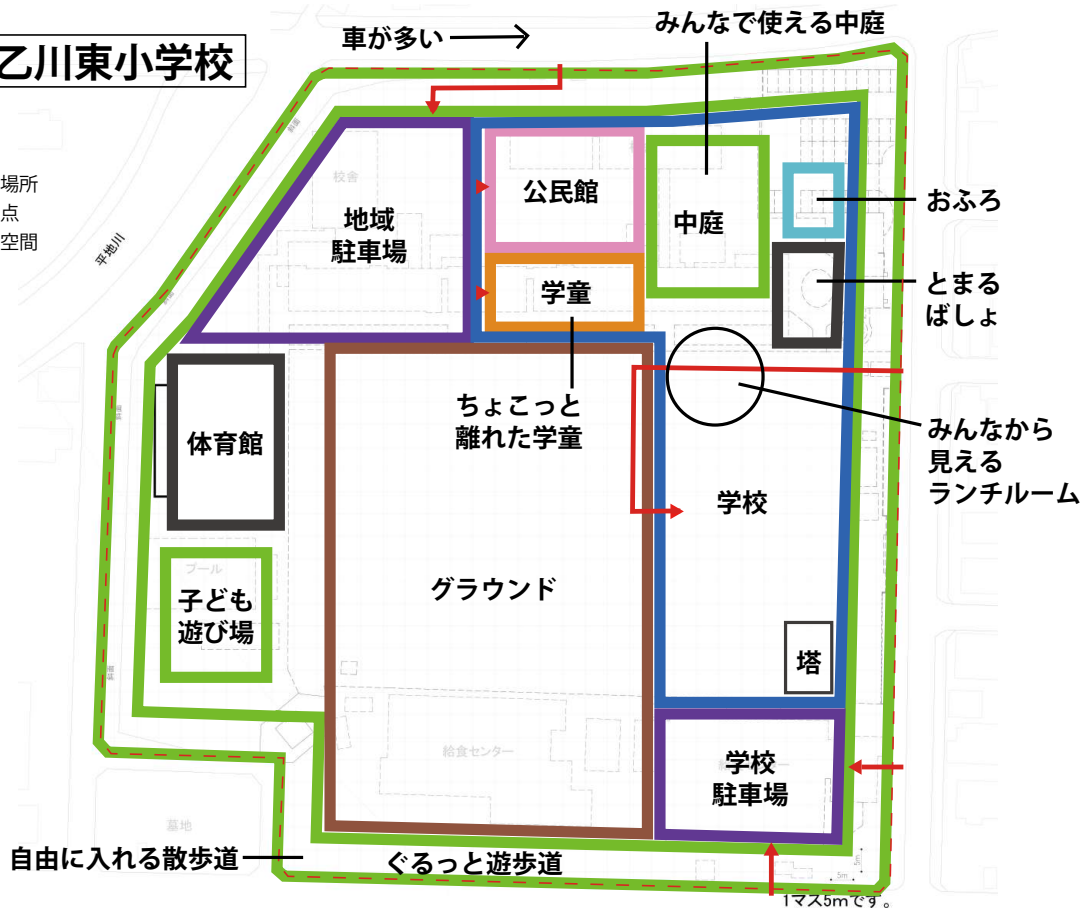
は にぎやかなおつひ

- 小学校
- 子どもの居場所
- 地域交流拠点
- 広場・屋外空間
- 樹木
- 水景
- グラウンド
- 駐車場
- 入口、動線
- 共有ゾーン
- その他



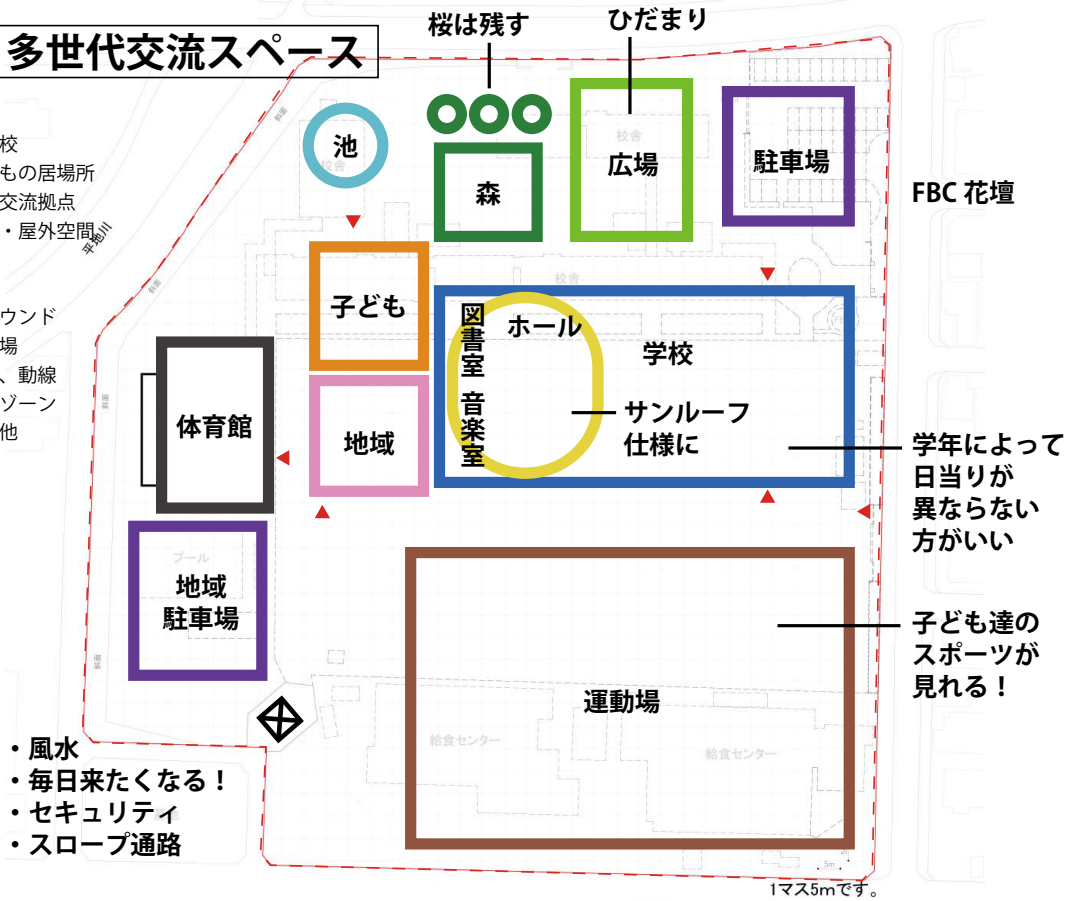
に 新乙川東小学校

- 小学校
- 子どもの居場所
- 地域交流拠点
- 広場・屋外空間
- 樹木
- 水景
- グラウンド
- 駐車場
- 入口、動線
- 共有ゾーン
- その他



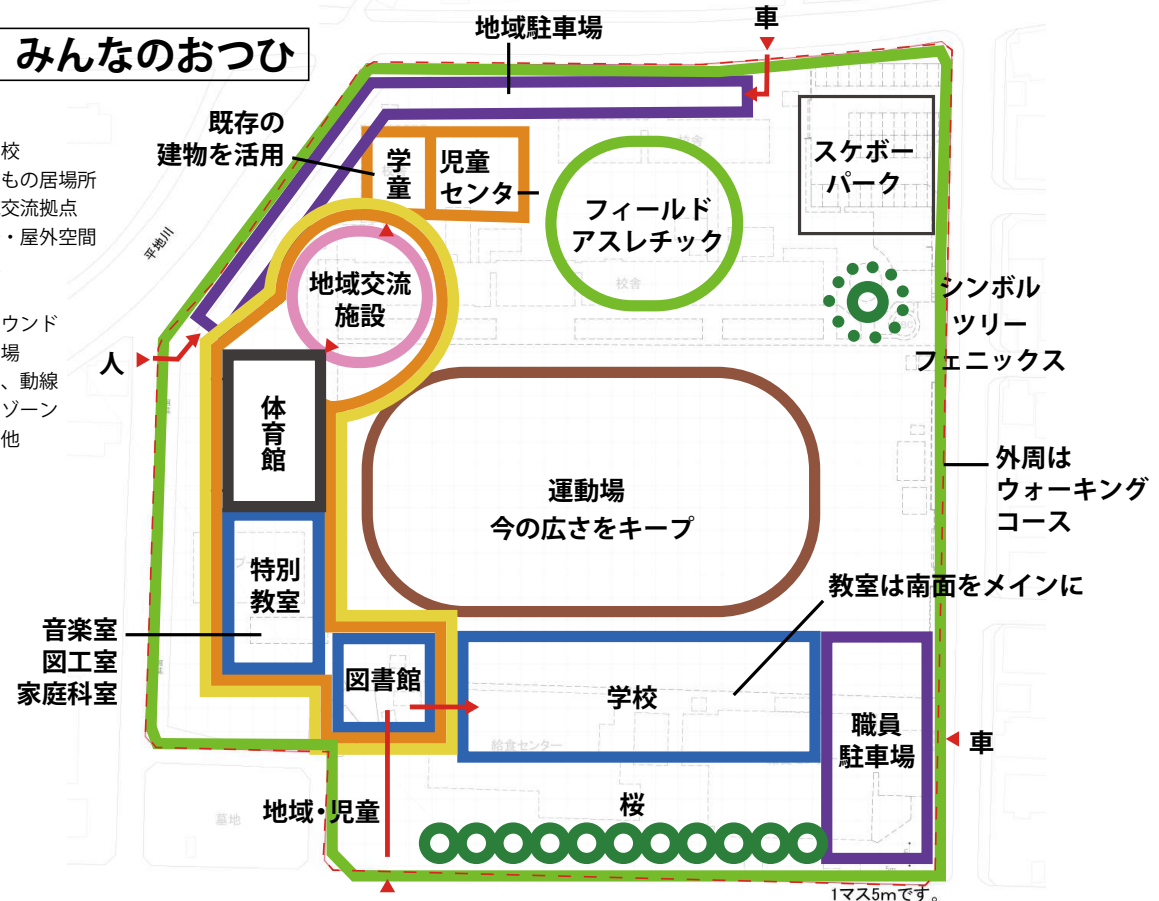
ほ 多世代交流スペース

- 小学校
- 子どもの居場所
- 地域交流拠点
- 広場・屋外空間
- 樹木
- 水景
- グラウンド
- 駐車場
- 入口、動線
- 共有ゾーン
- その他



へ みんなのおつひ

- 小学校
- 子どもの居場所
- 地域交流拠点
- 広場・屋外空間
- 樹木
- 水景
- グラウンド
- 駐車場
- 入口、動線
- 共有ゾーン
- その他



(5) 第5回

- ・開催日：2025年2月22日(土)
- ・開催時間：午前9:30-12:00
- ・開催場所：乙川東小学校2階図書室
- ・テーマ：確認しよう! ~施設整備のコンセプト&方向性

2つの配置案のいずれかをテーブルに配置し、各テーブルのテーブルホストから参加者に配置の説明を行い意見を出し合いました。2ラウンド制とし参加者は2つの配置案の両方に意見出しを行い、意見の共有をしました。

○説明内容 建物配置案の紹介

【一文字案】 既存校舎の南側に配置する案

【コの字案】 体育館の東側に配置する案

いずれの案についても第4回までのワークショップにおいて出た意見をもとに配置案の作成をしました。

○成果への総評

作成した配置案について意見を聞き、より詳細な配置検討に向けて、参加者からのフィードバックが得られました。

「くつろげる図書室」、「建物中央のメディア(図書)」、「地域交流施設の広さ」、「セキュリティ面への工夫」、「駐車場(出入口)位置」に対する意見に多くの共感が寄せられ、地域としての関心事を抽出できました。

○全5回のまとめ

全5回のワークショップを通して、地域の魅力や抱える課題、地域や学校の歴史、現在の乙川東小学校の魅力や思い出などをヒアリングすることができました。また、具体的な過ごし方の絵のイメージや配置案と配置案に対する意見出しによって、より具体的な施設計画に対する参加者の意見を聴取することができました。



グループワークの様子



グループワークの成果

【一文字案！】

ここいいね！わたしのお気に入り♡

※まとめ作成：まち楽房有限公司

	1	2	3
こども	・子どものスペースでのんびりできていいね！！ ・とくべつ教室などがまとまっていてわかりやすい		
特別教室		・地域の人と児童が特別教室を共同利用できるところがよい。地域や区の活動でみんなで使いたい。十分な広さがほしい★ ・特別教室が活動の場がまとまっていて良い★	
多目的室		・多目的室が児童や地域の人がいるとみんなで使えそうでよい	
メディア (図書)	・図書スペースの固まり ・図書館も地域の方に利用できる!!★ ・吹き抜けで開放感があっていい!★★	・メディア (図書) で地域ゾーンと学校ゾーンがつながっているのが良いと思います★ ・図書室が開放的な空間で良★ ・2 階普通教室は陽当り良	・メディアスペースとして以外の活用もできる！何にでも使える、時代やトレンドに合った使い方が良い★★ ・普通教室との区分が良い!! ・授業中のセキュリティ確保（不審者の侵入×）★★
普通教室	・2 階から平地の町を見ながら授業が受けられる ・2 階に教室があると交流しやすいねー ・2 階までになって、まよいにくそう！	・吹き抜けがよい ・吹き抜けは気持ちよさそう★★ ・採光を工夫されるところなので、明るい学校となりそうで良い（北側のクラスも）	
管理緒室	・職員室の位置、児童が見えて良い★ ・やなつきひろばで雨がふってもあそべていいね！！★★	・管理室から地域ゾーンとグラウンドが見えるのは防犯上良いです ・屋根付き広場は大変良い	・屋根付広場はうれしい ・天候に左右されない、屋外スポーツができるのがGood アーバンスポーツとか
みんなの 交流ひろば		・交流ひろば、北側もあり!!真夏の日影は貴重★★★ ・みんなの交流ひろば、基本は地域ゾーンに近く、学校も時には利用できるの でよい ・グラウンドが今まで通り広い！	・緑があるのがいい!!乙東といえばグリーンベルト 笑★
グラウンド	・グラウンドの位置は良い ・グラウンドが広くて良い（とうちゃんソフトボール可） ・運動場の形がサッカー、ソフトボール向き		
散歩道		・みんなの散歩道は開かれた学校、親しみやすい感じがしてよい	
駐車場		・体育館に近い駐車場	

【一文字案！】
こうしたら？もつとよくなるかも！ ※まとめ作成：まち楽房有限公司社

	1	2	3
地域・子ども ・多目的室	・子ども・地域スペース狭い ・子どもスペース広すぎる ・地域の部屋が狭い ・地域の部屋の数が足りない、イベントホール、道具入れ ・地域ごとの活動スペースが確保できるように ・地域交流センターとしての視点を欠ける？★	・地域交流施設もっと広く★★★★★ ・地域ゾーンに入るには管理室前を通って入る ・地域活動が敷地外からも見えるように！ ・東西（特別教室と）を入れ替え ・地域と子どもとの間に混ざり合えるミックスゾーンを★★★★★	・2つの公民館の利用状況とマッチして？？ ・地域スペースを広げたい。もしくは特別教室、体育館も日中共有できるようにしたい★ ・子ども・地域を南側に ・災害時を考えると子ども⇔地域
特別教室		・特別教室の共同利用は、セキュリティの面を物理的な面や運用面で上手く確保してみんなで有効利用したい	
メディア (図書)	・図書館にソファや寝転ぶところがあるといいな～（いろんなイスとか）★★★★★		
昇降口		・昇降口、入口は初めて来る人でもわかりやすい所がいいかな	
体育館	・大まうかに体育館もあそべるようにしてほしい	・建物への入口を東側にも配置するとい	
中庭	・中庭ちよと狭いかな…		
フェニックス並木		・フェニックスはなくても良い！	
みんなの 交流ひろば			・職員室からみんなの交流ひろばの様子が見えない
グラウンド		・校舎とグラウンドの間に緑を！	・愛知池を復活させてほしい ・防風林がほしい
遊具	・ゆうぐをちよとぶやすとい ・遊具の場所、校舎から遠い★★★★★ ・大まうかに体育館であそべないから、バスケのゴールがあってもいいかも。サッカーゴールも★		
散歩道		・散歩道の位置を変えようとい ・散歩道はいいと思いますが、見知らぬ人が通ることも考えると、体育館と建物の間を通ることが防犯上気になります ・散歩道は西側駐車場、体育館の外側に広くなる	
バリアフリー	・スロープなどバリアフリー充実		
倉庫	・倉庫を広く。避難所。避難所倉庫？ ・東門近くに倉庫 ・倉庫を西へ10m移動、動線の確保		・倉庫の有効活用（屋上など） ・西側駐車場から入ってきた人の校舎への視線を遮ってしまう→倉庫の見栄えが大事★ ・駐車場少ない！
駐車場		・北側の車の入口は校門から離れた方がいいのでは？ ・（現案の北側に）駐車場移動し、北側道路から入れるといい★★★★★★ ★	・北側駐車場出入口を変えた方がよい。渋滞する（している） ・プール委託、バス乗降までの距離？★
スペース、 配置など	・地域、子どもスペースが入ることによって学校が使えるスペースが減ってしまうわな ・給食センターも全ての場所を使って広げてきたらよいな ・3階建てにしたらセキュリティ面でも安心できる（1階は地域に開放しやすい）★★★★★ ・東側が民家に近いかな…		・コの字よりわだかまりがなく親しみやすい

【コの字案！】

ここいいね！わたしのお気に入り♡

※まとめ作成：まち楽房有限公司

A			B	C
地域・子ども ・多目的室	・地域・子ども交流できそう 1階OK	・地域・子どもスペースと多目的スペースが一体利用できるのがGood！★★		
		・地域、子どもの部屋を北側に置くのは良い		
		・昇降口から必ずメディアセンターを通っていくのがいい！★★		・メディア (図書) が真ん中にあるのいいね！本が身近にいつでも！★★★
		・昇降口～メディア、ガラス越しに交流の庭が見える		★★
メディア (図書)		・メディアゾーンを2フロアに分けることでジャンル分けできそう！		
		・普通教室からグラウンドが見えないので勉強に集中できそう！★		・コの字、高学年と分けられてもいいかも★★
				・2階に教室が、交流しやすいねー！
普通教室				・2階に教室が固まっていると授業を見に行きやすい
				・屋根付き広場いいね！雨でも外で遊べる!!★★
				・屋根イネ！雨でも遊べる★
屋根付き広場	・屋根付き広場★★★★★	・屋根付き広場が広くていい		
	・屋根付き広場			
	・屋根付き広場、広い整形地			
	・屋根付き広場は日常の過ごし＋イベントにも使えそう！			
緑側	・屋根付き広場、雨降りでも運動できるから			
		・緑側の存在★		
		・伝統のフェニックス、そのまま見つけていてね★		・SBCフェニックス並木に南からの日が当たってよい
		・交流の庭とひろばが楽しそうですね！		
フェニックス	・交流の庭			
	・交流ひろば、広くて良い	・みんなの交流ひろば、多様な使い方★★★		・池のまわり、すずしそうでいいね！
	・交流ひろばは学年も年も関係なくふれあいでできそう！★	・あいち池の復活！みんなでつくろう		・池で魚を育てる、危険防止も
		・みんなの交流ひろば、南側は陽当りが良くよい		
散歩道	・散歩道がとっても良い!!★			・散歩道いい
	・散歩道は地域のみんなのいいい場			・散歩道いいネ！防犯面でも
	・地域の花			
地域の花路				
	・駐車場出入口、交差点から離れていて良い (渋滞がおきづらい) ★	・駐車場が近い！忙しいババママのお出迎えはスムーズに!!★		
	・校舎形状斬新 (四角ではない)			・コの字いいね！半田市の小学校で唯一?!かっこいい！★★
	・乙中とこてるのでなれやすいかも			
その他				

【コの字案！】

こうしたら？もつとよくなるかも！

※まとめ作成：まち楽房有限公司

	A	B	C
	・地域ちと広く★★ ・地域ごとの活動できるスペースは？★ ・地域のスペースがこれで足りてるか？	・地域スペースをイベントホールと道具入れに分けて作りたい ・地域の場所、バス利用でも入りやすい位置	・区の会議、地域で使えますか？夜も使えますか？★ ・地域利用者は受付どこ？
地域・子ども ・多目的室	・地域は別棟がいい（学校に迷惑かけない） ・防音の部屋がほしい（カラオケ、たいこ等） ・平日の昼間、子どもスペースとして使う（地域） ・子ども、地域を南側に★★ ・子どもスペース、寝転んで気持ちいい床にしては？		
メディア （図書）		・特別支援の子が通っていくには情報量が多すぎかも。それが良い子と悪い子が出る★	・メディアと交流の庭はガラス張りに！★★ ・メディアの使い方がどうなる？
特別教室		・普通教室ゾーンの近くに交流（特別教室）あるとセキユリティ大丈夫？	・特別教室ガラス張りですか？
普通教室	・普通教室の日当たりがとても気になる…		
管理緒室			・地域利用者が必ず管理緒室（受付）を通る動線となるようにしたい（セキユリティ用）
屋根付き広場	・屋根付き広場の屋根の上を有効活用		
交流の庭	・交流の庭など、段々のこしげがあると見通しが良い		
体育館			・一般利用者はいつ体育館を使えますか？
緑側	・緑側はもつと広く、みんなが座れるといいな！		
フェニックス並木		・ひろば、真夏の日影 北側にあったと解決？ ・こちら側（北東空地）に広場かなあ…	・フェニックス並木要る？ なくてグラウンド等に有効利用できるか
みんなの 交流ひろば	・みんなの交流ひろば、すわる場所たくさんつく ・みんなの交流ひろば、孤立感がある ・交流ひろばは地域ゾーンに近づいていていた方が良い ・緑側をみんなの交流ひろばにつくってもよい	・池はなくてもいいかも ・雪山用の山がほしい ・交流ひろば、見てくれる人がいたらいいなー ざりげなく大人の目 ・グリーンベルトの復活！（森） ・広場のクロス感？体育館への2階通路（ヤネ）？★	
		・交流ひろば⇔屋根付き広場（子ども）⇔体育館	
	・一文字案の方が良い。グラウンド直線200m案 ・短編が65mほしい	・グラウンドは東西横長のほうが★★ ・防風林必要？芝でいく？	・運動場の東西の幅を広く この字の校舎を狭く、西側へ寄せる ・100mは斜めにとることになるんですね
グラウンド	・グラウンドに遊具がおけるスペースが少くない ・体育館とグラウンドを近くしたい ・東側住宅への砂がすくい	・昇降口とグラウンドの間に緑樹、花壇があるとよい	・運動場は南側がいい ・運動場の細長の形状、難あり 東側散歩道はなくす
遊具		・遊び場の棲み分けが配置できているとイイ！ 学童…交流ひろば、遊びに来た子…グラウンド★★	
スペースなど	・たてもののひあたりが気になる		
駐車場		・バスはPまで入ってくれますか？	・職員P何台確保？利用者高齢者等のPは何台 その他利用者はPあります
散歩道	・体育館と建物の間に遊歩道が通っているのが防犯上 気になる		・さんぽ道はいらない
災害・ トイレ	・災害時にみんなが使えるスロープがあるといいなあ★★★★★		・災害用のトイレ ・災害が起きた時の対応は？ ・近くにトイレを作ってほしい